

# 森吉山ダム水源地域ビジョン

みずい ひといい  
水が良い、人が良い、おらほのダムっこ



四季美湖まつり  
カヌー・ポートフェスタ



四季美湖まつり  
ダム湖畔ウォーク



シンポジウム  
地域応援ライブ



四季美湖まつり  
広報館臨時売店



平成23年3月

森吉山ダム水源地域ビジョン策定委員会

## 目 次

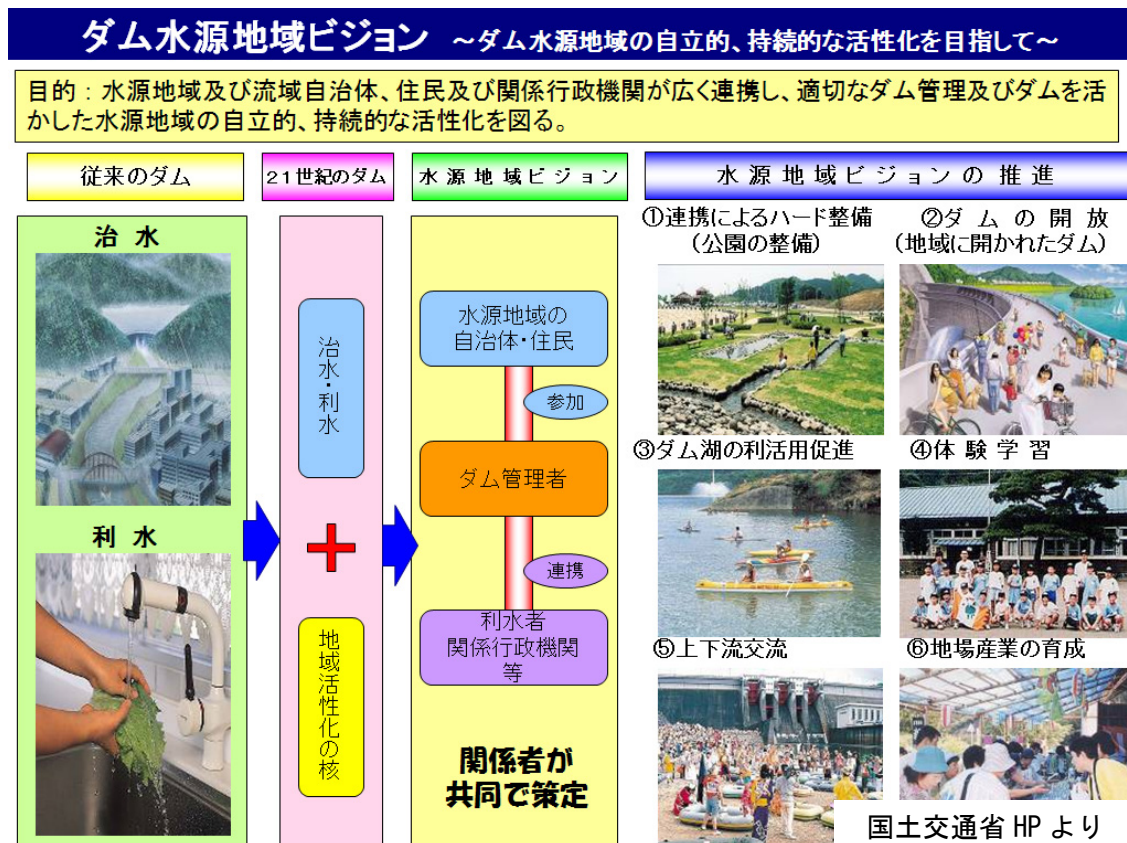
1. 水源地域ビジョンについて .....	1
2. 森吉山ダム水源地域ビジョンについて .....	1
3. ビジョン策定の経緯 .....	2
4. 水源地域ビジョン .....	4
4-1. 水源地域の課題 .....	4
4-2. 水源地域の特色 .....	4
4-3. ビジョン策定の視点 .....	6
4-4. 基本方針及び目標 .....	6
4-5. 施策の体系 .....	9
4-6. 施策メニュー（リーディング・プロジェクト・イベント） .....	9
4-7. 施策メニュー .....	10
4-8. ビジョンの進め方 .....	13
4-9. リーディングプロジェクトの内容 .....	20
4-10. 推進体制 .....	34
資料編 .....	36



## 1. 水源地域ビジョンについて

「水源地域ビジョン」はダムの水源地域において、地域の発展を目指し、地域の自治体・住民・ダム事業者が主体となって作り上げる行動計画です。

「水源地域ビジョン」は、ダムを活かした水源地域の自立的・持続的な活性化を図り流域内の連携と交流によるバランスのとれた流域圏の発展を図ることを目的として、ダム水源地域の自治体、住民等がダム事業者・管理者と共同で策定主体となり、下流の自治体・住民や関係行政機関に参加を呼びかけながら策定する水源地域活性化のための行動計画です。



## 2. 森吉山ダム水源地域ビジョンについて

森吉山ダム水源地域の発展を目指し、森吉山ダム・ダム湖を活用した行動計画を、水源地域の自治体である「北秋田市」、地元住民・団体である「根森田地区自治会」・「森吉山で活動する団体」・「地域に密着している企業」・「商工会」・「観光協会」・「秋田県」、そしてダム事業者である「森吉山ダム工事事務所」が主体となって作り上げました。

行動計画に掲げている取り組みは、森吉山ダム水源地域の課題・特色より、「自然・生活系」、「歴史・文化・スポーツ・レクリエーション系」、「産業・観光系」の3つの分野を柱とし、各分野において、比較的容易に取り組めるものから、将来的に取り組んでいくものまでを段階的に提案したものです。

また、ビジョンを長期的・計画的に実施していくため、推進体制を、「取り組みを実施する組織」、「取り組みを支援し、ビジョン全体を統括する組織」に分類しました。なお、ビジョン実現にあたって重要となる当面の進め方については更に詳しく提案しています。

### 3. ビジョン策定の経緯

#### 第1回懇談会(2009年3月11日)

- 検討事項
  - ・懇談会の設立について
  - ・水源地域でやりたい活動について
  - ・水源地域のあるべき姿



第1回懇談会開催のようす

#### 第2回懇談会(2009年7月29日)

- 検討事項
  - (全体討議)
    - ・将来像・基本理念について
    - ・やりたい活動とグループ分けについて
  - (グループ討議)
    - ・やりたい活動の絞り込み
    - ・絞り込んだやりたい活動の具体的検討



第2回懇談会開催のようす

#### 現地視察会(2009年9月17日)

- 視察場所
  - ・広報館・ダム管理庁舎
  - ・ダム天端
  - ・バックフィル
  - ・神社公園
  - ・根森田地区(昼食)
  - ・原石山
  - ・様田地区



視察会の様子(管理庁舎)



視察会の様子(原石山)

#### 第3回懇談会(2009年10月16日)

- 検討事項
  - (全体討議)
    - ・水源地域ビジョンのキャッチフレーズ
  - (グループ討議)
    - ・施策の体系の検討
    - ・重点施策の具体的検討



第3回懇談会開催の様子

#### 第1回森吉山ダム水源地域ビジョン策定委員会(2010年3月16日)

- 検討事項
  - ・水源地域ビジョンの中間とりまとめ

#### 地元行政ヒアリング(2010年8月)

- ヒアリング事項
  - ・総合・観光計画での森吉山ダムおよび周辺の位置づけ
  - ・森吉山周辺での取り組みおよび活動している団体について

第1回森吉山ダム水源地域ビジョン策定分科会（2010年9月1日）

- 検討事項
  - ・森吉山ダム水源地域ビジョン（素案）提示し、掲げられた取り組みの中からリーディング・プロジェクト（LP）を選定
  - ・LPに関連したイベントの実施に向けた検討
- 【選定したLP】
  - ①自然・生活系グループ 『ウォーキングルートの設定と活用』
  - ②文化・レク系グループ 『ボート・カヌー等湖面利用の促進』
  - ③産業・観光系グループ 『観光の拠点づくり（広報館の活用）』

事前現地調査（2010年9月7日[自然系]・13日[レク系・産業系]）

- 調整事項
  - ・LPイベントを実施する現場での事前の調査・確認
  - ・イベントの実現に向けた調整

第2回森吉山ダム水源地域ビジョン策定分科会（2010年9月28日）

- 検討事項
  - ・事前現地調査の結果を受け、LPイベントの実施に向けた、より具体的な内容について
  - ・LPイベントの実現と水源地域ビジョンとの関わりや、どのように反映し普及させるか等について

LPイベント森吉山ダム「四季美湖」まつり（2010年10月9～11日、16・17日）

- 実施事項
  - ・LPに基づくイベントを実施。
  - ・17日のウォークとカヌー体験の参加者は70名以上（一般の方のみで）



第3回森吉山ダム水源地域ビジョン策定分科会（2010年12月1日）

- 検討事項
  - ・イベントの結果報告と反省
  - ・ビジョン素案の見直し（イベント実施を受けて）

第2回森吉山ダム水源地域ビジョン策定委員会（2011年1月28日）

- 検討事項
  - ・水源地域ビジョンの中間とりまとめ分科会での検討を反映したビジョン（案）の協議
  - ・今後の支援・推進体制の検討

森吉山ダム水源地域ビジョン シンポジウム（2011年2月27日）

- 内容
  - ・森吉山ダム水源地域ビジョン（素案）の紹介と意見の募集



第3回森吉山ダム水源地域ビジョン策定委員会（2011年3月15日）

- 検討事項
  - ・森吉山ダム水源地域ビジョン策定

## 4. 水源地域ビジョン

### 4-1. 水源地域の課題

- “森吉山ダム” が完成 . . . . . ダムを地域の活性化につなげていく
- “人口減少・高齢化、産業の低迷、雇用の場” の減少 . . . 地方はどこも苦勞している
- “北秋田市の一体感” の醸成 . . . . . 合併した力を結集
- “観光産業の活性化” . . . . . 観光産業はもっと伸びる
- “自然とのふれあいの場” . . . . . 秘境と言われる森吉山・奥森吉を気軽に楽しむため
- “良好な水環境、水源” の保全 . . . . . きれいな水は地域の宝
- “交流・連携” の促進 . . . . . 下流域や周辺地域とのつながりを強めよう

### 4-2. 水源地域の特色

**■ 北秋田市**  
 山林等の占める比率が高く可住地面積は 16%程度。基幹産業である農業や林業の停滞の影響も受け、人口の減少が続いています。



森吉山の  
ブナ林



森吉山

**■ 自然環境**  
 森吉山ダムの集水区域は森吉山、奥森吉などの出羽山地で、米代川の支流阿仁川、小又川の源流に位置し、「秋田県立自然公園」に指定されています。

**■ 歴史と文化**  
 北秋田市では、縄文時代の「伊勢堂岱遺跡」等の多くの遺跡が発見されています。また、阿仁地方は、独特の生活風習を持つ狩人集団「マタギ」の生活拠点となっています。



マタギ



比内地鶏はきりたんぽに  
欠かせない食材

**■ 産業**  
 比内地鶏をはじめとする地域特産品のブランド化に取り組んでいます。また、アユやサクラマス の 養 殖 ・ 放 流 が 行 わ れ て い ま す 。 秋 田 杉 と 広 葉 樹 の 宝 庫 で も あり、山菜等も豊かです。阿仁地域は「マタギ特区」に認定され、“どぶろく”の製造を行っています。

**■ 交通**  
 鉄道は、秋田名物とも言われる「秋田内陸線」が、新幹線の停車駅・角館駅から県内を縦断し鷹ノ巣駅まで走っている。空路は、あきた北空港（大館能代空港）が森吉山ダムより 30km 北西に位置しています。



内陸線



森吉山の樹氷

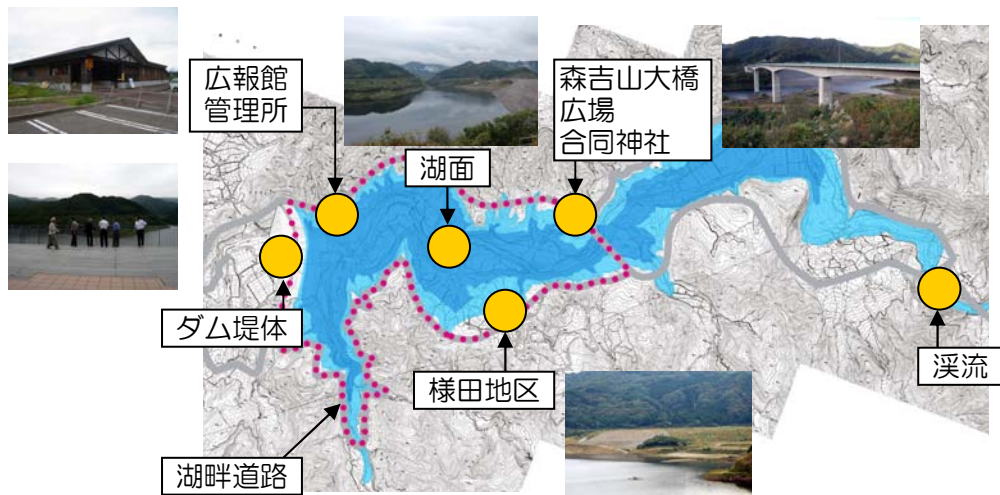
**■ 観光**  
 水源地域周辺には、田沢湖や八幡平、白神山地や角館など全国的に有名な観光地が立地しています。一方、森吉山ダム周辺にも森吉山や奥森吉、その他歴史・文化資源や温泉、北欧の杜公園など、多くの観光資源があります。



## 森吉山ダム周辺の観光資源とネットワーク図



## 森吉山ダム湖畔の地域資源



### 4-3. ビジョン策定の視点

- ダム完成により生まれる“地域資源を有効に活用”し、活性化につながる施策とすること。
- 水源地域住民が“主体的に”活動すること。
- 森吉山ダム水源地域の特性を活かした“わかりやすい”計画とすること。
- 民・産・学・官の協働により活動が“持続・発展”する体制づくりに努めること。

### 4-4. 基本方針及び目標

#### キャッチフレーズ

**水よし、森よし、お人よし、冒険の森 森吉山**

#### ①水源の郷づくり

##### 自然環境、水環境に関する課題

- ・ 森吉山ダム、水源地域について理解を深める
- ・ 自然、癒し資源の活用
- ・ ダム湖周辺環境・景観の保全・形成
- ・ 水源林の保全・育成

#### ②自然・ダム湖の活用促進

##### 水源地域の資源に関する課題

- ・ 歴史・文化の継承
- ・ 生活体験・農業体験
- ・ 湖面の活用
- ・ 人材育成
- ・ 水辺や地域資源のネットワーク
- ・ スポーツ・レクリエーション
- ・ 交流拠点づくり

#### ③交流・ネットワーク・ 連携の強化

##### 水源地域の振興、上下流の連携・交流に関する課題

- ・ ダム湖周辺の観光機能の整備
- ・ 新しい観光形態の創造
- ・ アクセス性の向上
- ・ 観光関連施設・団体の連携
- ・ 地域及び広域の観光ネットワークの促進



## ①水源の郷づくり

### ・ 森吉山ダム、水源地域について理解を深める

ダムの役割や機能に対する、水源地域住民の理解を深めるとともに、水源地域の資源や魅力についての認識を深めていきます。

### ・ 水を守る

適切な水循環の維持のため、水源林の保全や良好な水辺環境・水質・生物の生息環境を維持していくための活動を推進します。

### ・ 森を守る

水源地域周辺の豊かでモロビを始めとした地域特有の森林資源および生物・植物の環境を守り育てていく活動を推進します。

### ・ 水と緑の景観づくり

上流の溪流、下流の阿仁川・小又川の水と緑の良好な景観を維持していくとともに、森吉山ダム貯水池等は新たな景観資源としての魅力向上を図ります。

## ②自然・ダム湖の活用促進

### ・ 水辺に親しむ

野外活動や生活の中でのダムや川の水とつきあい、水と親しむ場を整備していくとともに、水辺に親しむ活動を推進していきます。

### ・ アドベンチャースポーツの地域として確立させる

ダム湖や水源地域内の自然資源を十分に活用することで、アドベンチャースポーツやレクリエーションの盛んな地域として浸透させる活動を推進します。ダム湖周辺の施設を有効に活用し、継続的にイベント活動を行っていきます。

### ・ 誰もが楽しめるレクリエーションエリア

ダム湖周辺を老若男女が楽しめるレクリエーションエリアとして整備していくとともに、季節ごとに楽しめるイベントを定期的で開催していきます。

## ③交流・ネットワーク・連携の強化

### ・ 観光促進

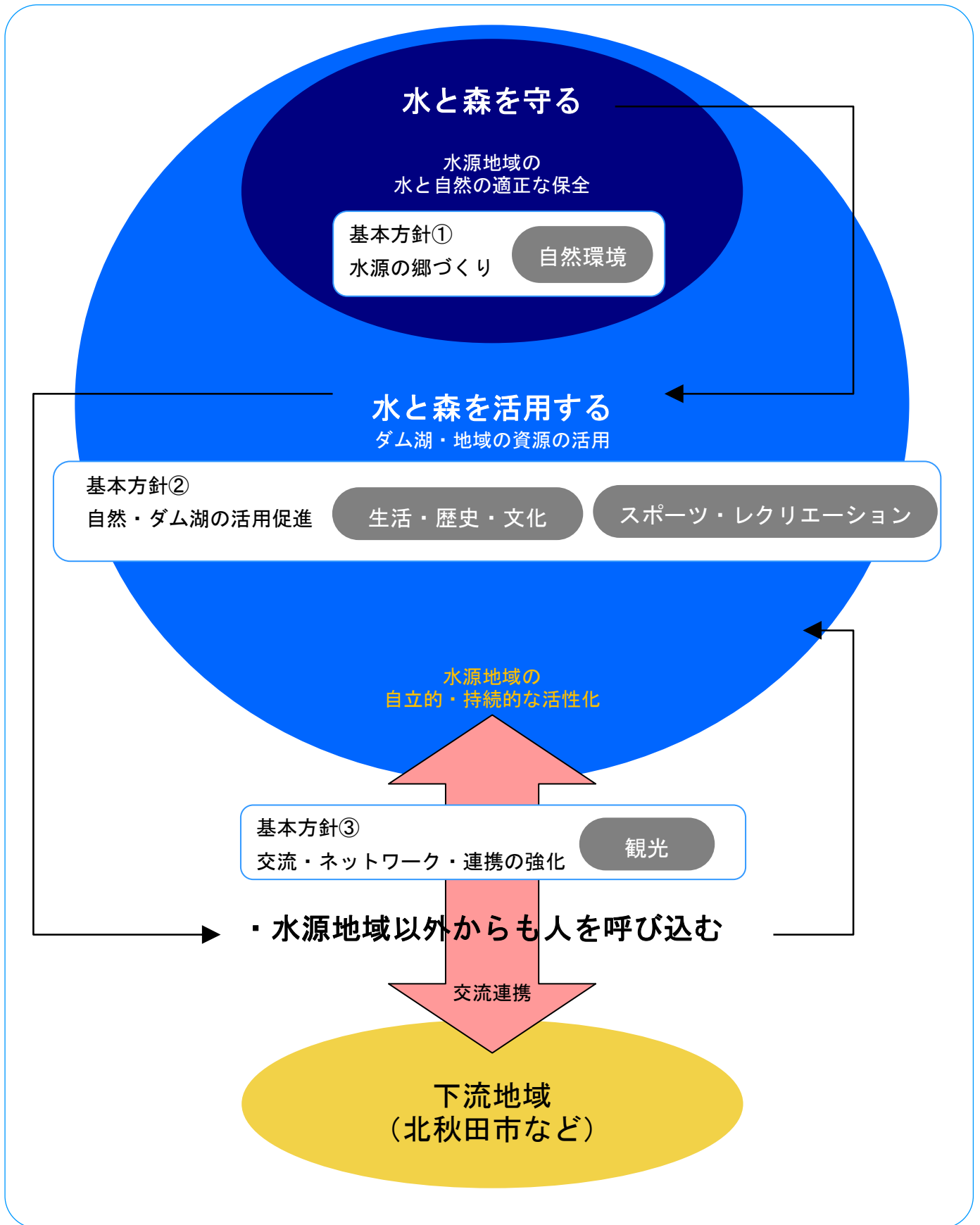
森吉山ダムを地域の新たな観光の核とする新たな地域活性化の方向性を探ります。ダム周辺においては、訪れたいくなるような施設づくり・イベントの開催を行っていきます。

### ・ にぎわいづくり

地域の活力の維持・向上のためには、人が訪れ、観光産業をはじめとする地場産業や関連産業が活性化する必要であり、そのため、にぎわいの拠点整備や地域資源・施設を結ぶネットワークの整備やアクセスの向上を図ります。

### ・ 人の輪を広げる




水源地域はもちろん下流域・広域の連携・交流の促進のため、新たな活動やイベントを推進し、ネットワークを強化していくとともに、これらの活動の人材の育成を図っていきます。



#### 4-5. 施策の体系

課題を3つの体系に分類し、各体系について施策を提案しました。

●活動を担う3つのグループ

<p>自然・生活系 グループ</p>	<p>水源地域の豊かな自然環境を保全し、親しむ活動を通して水源地域の環境を守りながら、生活の質を高めます。</p>	
<p>歴史・文化・スポーツ・レクリエーション系 グループ</p>	<p>水源地域の資源を活かしていくレクリエーション活動を通して水源地域の魅力を高めていきます。</p>	
<p>産業・観光系 グループ</p>	<p>観光拠点としての活動を通して、水源地域の活性化に役立てていきます。</p>	

#### 4-6. 施策メニュー（リーディング・プロジェクト・イベント）

ビジョン策定時に試験的に実施（2010.10.17に実施）し、以降も継続して実施するイベント

##### 1. 自然・生活系

###### ●ダム湖畔ウォーク

<内容>

- ダム広報館から堤体の中を通り、森吉山大橋を渡り、ダム広報館に戻るルート

##### 2. 歴史・文化・スポーツ・レクリエーション系

###### ●湖上カヌー、ボートフェスタ

<内容>

- 様田地区において、カヌー、ボートの試乗体験を行う
- 昼食時に芋煮を提供する

##### 3. 産業・観光系

###### ●広報館臨時売店

<内容>

- ダム広報館の駐車場に売店を開設し特産品等の販売を行う
- ダム広報館の学習室を購入した物を食べることができる休憩所として開放する



1. 自然・生活系

重点プロジェクト

1-1. もろびの里づくり（様田地区）  
 <ソフト>  
 ● 自然観察・学習  
 <ハード>  
 ● もろびの植栽  
 ● 在来種の植物園  
 <運営・管理>  
 ● 運営：地元・活動団体  
 ● 管理：北秋田市

1-2. 花の美しい里づくり（ダム湖岸への植栽）  
 <ソフト>  
 ● 散策、ハイキング  
 ● ダム湖岸への植栽  
 ・ ヤマザクラ、カエデ、ナナカマド  
 <ハード>  
 ● 植樹基盤整備  
 <運営・管理>  
 ● 運営：地元・活動団体  
 ● 管理：北秋田市

1-3. ウォーキングルート  
 （ダム湖周辺・根森田の魅力探し）  
 <ソフト>  
 ● 湖畔ウォークの継続実施  
 ● 地域の隠れた魅力探し（根森田神社など）  
 ● 見晴らしのよい場所、滝や沢、昔ながらの風習など（ダム湖を眺める展望台－広報館の背後の山、源五郎岳等）  
 ● 旧道を活用  
 ● ウォーキングルート（村一周コース・カタクリコース・林道健康コース、行者滝コース等）を設定  
 ● 見所ポイントの調査・設定  
 ● ガイドマップ、図鑑の作成（大学生と協働）  
 ● ガイド、スタッフの育成（地元若者への声掛け）  
 ● 広報の強化  
 ● イベントの開催形態の検討（単独実施か合同実施か）  
 <ハード>  
 ● 遊歩道、休憩施設の整備  
 <運営・管理>  
 ● 運営：地元・活動団体  
 ● 管理：北秋田市

関連プロジェクト

1-4. 自然観察会  
 <ソフト>  
 ● インストラクターの育成  
 ● 山草、草花を得意とする方の取り込み  
 ● 学校との連携  
 ● 森吉山野生鳥獣センター（環境省秋田自然保護官事務所）の活動と連携  
 <ハード>  
 ● 観察ルート、見所ポイントの調査・設定  
 ● ガイドマップ、図鑑の作成  
 <運営・管理>  
 ● 運営：地元・活動団体、北秋田市（学校）、環境省森吉山野生鳥獣センター

1-5. トレッキング  
 <ソフト>  
 ● コースの設定（森吉山コース、奥森吉コース、縦走コース、阿仁川との連携）  
 <ハード>  
 ● 駐車場の整備  
 ● 公共交通利用者の交通手段（路線バスの延伸等）  
 <運営・管理>  
 ● 運営：活動団体、バス会社  
 ● 管理：北秋田市

1-6. 清掃  
 <ソフト>  
 ● クリーンアップ・一斉清掃  
 ● 湖畔ウォークと併せて開催  
 ● ゴミの不法投棄防止  
 <運営・管理>  
 ● 運営：地元・活動団体、北秋田市

1-7. ブナの森づくり  
 <ソフト>  
 ● 苗木の植樹  
 ● 森吉山にブナを植える集い、グリーンウェイブ in 奥森吉  
 ● アサヒビール「うまい！を明日へ！プロジェクト」  
 ● 林業体験  
 ● 林業振興  
 ● 財源の確保、助成金等  
 <運営・管理>  
 ● 運営：地元・活動団体、東北森林管理局米代東部森林管理署及び大館北秋田森林組合等

将来的に実現が望ましいプロジェクト

1-8. 総合学習、社会科見学  
 <ソフト>  
 ● インストラクターの育成  
 ● 学校との連携  
 ● 管理庁舎、ダム堤体  
 ● 川（ダム）、道、港合同見学会  
 <運営・管理>  
 ● 運営：地元・活動団体、北秋田市、国交省

1-9. イベント・コンテスト  
 <ソフト>  
 ● 自然撮り in 森吉写真コンテスト  
 <運営・管理>  
 ● 運営：北秋田市、国交省

1-10. 生活・農業体験  
 <ソフト>  
 ● 体験メニュー（田植えや稲刈り、山菜採りやくだもの狩り体験、アユ釣り体験、天体観測、食文化体験、植樹や炭焼き等の林業体験、棚田再生活動など）  
 ● 民宿、農家民宿  
 ● グリーンツーリズム、ホームステイ、山村留学  
 <運営・管理>  
 ● 運営：地元・活動団体、北秋田市、秋田県北秋田地域振興局

## 2. 歴史・文化・スポーツ・レクリエーション系

### 重点プロジェクト

### 関連プロジェクト

### 将来的に実現が望ましいプロジェクト

#### 2-1. ボート・カヌー

##### <ソフト>

- 湖上カヌー・ボートフェスタの継続実施
- カヌーでの探勝コースの設定
- エリアの設定、高校生の部活動等での活用
- ボート・カヌーの購入資金

##### <ハード>

- 様田地区から水辺へのアクセス（スロープと緩い階段）
- ボート・カヌーの保管場所、洗い場の設置
- サービス施設（トイレ、手洗い、水飲み場など）
- サイン施設（案内、注意など）
- 休憩施設、安全施設

##### <運営・管理>

- 運営、管理：湖面利用協議会（仮）

#### 2-2. 釣り

##### <ソフト>

- 釣り場（湖水面、溪流）
- 稚魚放流（イワナ、ヤマメ、サクラマス）
- 放流イベントの開催

##### <ハード>

- 水辺へのアクセス確保（様田地区ほか、ボート等）

##### <運営・管理>

- 運営：漁協（行政からの予算補助）

#### 2-3. マラソン、トライアスロンなど

##### <ソフト>

- 森吉山ダム周辺地域のPRイベント（インパクト大）
- コースの設定（道路、湖面、様田地区等）
- 準備委員会（仮）の設置

##### <ハード>

- 水辺へのアクセス確保（様田地区）

##### <運営・管理>

- 運営：活動団体、北秋田市、ボランティア、準備委員会（仮）

#### ○湖面利用協議会

##### <ソフト>

- 湖面利用のルールづくり
- カヌー・ボート、釣り、その他湖面利用等
- エンジン付きボートの取扱い

##### <運営・管理>

- 運営：活動団体、漁協、北秋田市、国土交通省

#### 2-4. アスリートの合宿誘致

##### <ソフト>

- 高地トレーニングのイメージ（アメリカ・ボルダー）
- 既存宿泊施設の活性化（根森田地区民宿ほか）

##### <ハード>

- 合宿所の整備

##### <運営・管理>

- 運営：地元・活動団体、北秋田市

#### 2-5. バンジージャンプ

##### <ソフト>

- 場所の設定（森吉大橋）
- ルール設定（インストラクター、監視員の配置）

##### <ハード>

- 施設の整備（イベント時に仮設で設置）

##### <運営・管理>

- 運営：活動団体、北秋田市

#### 2-6. ドッグラン

##### <ハード>

- エリアの設定（様田地区）
- 施設の整備（柵、ペットトイレ）

##### <運営・管理>

- 運営：地元・活動団体、北秋田市（学校）
- 管理：北秋田市

#### 2-7. 流木の活用

##### <ソフト>

- バーベキューの燃料として活用（販売提供）
- 流木アートのイベントの開催

##### <運営・管理>

- 運営：地元・活動団体、北秋田市

#### 2-8. パラグライダー

##### <ソフト>

- 旧森吉スキー場・駐車場の活用と様田地区との連携

##### <運営・管理>

- 運営：地元・活動団体

#### 2-9. 民謡舟

##### <ソフト>

- 屋形舟のイメージ
- 運営方法（湖面でのエンジン付の船は難しい）
- 湖面利用ルールの適用

##### <ハード>

- 船の購入

##### <運営・管理>

- 運営：地元、観光企業

#### 2-10. マリンスポーツ（ダイビングなど）

##### <ソフト>

- ダイビング（レジャー要素の不足）
- 湖面利用ルールの適用

##### <ハード>

- 様田地区から水辺へのアクセス（スロープと緩い階段）

##### <運営・管理>

- 運営：活動団体、観光企業

#### 2-11. ウィンタースポーツ

##### <ソフト>

- 堤体や様田地区法面でのスキーやそり
- スノーシューは可能
- 利用のルールづくり

##### <ハード>

- 施設の整備（リフト等）

##### <運営・管理>

- 運営：活動団体、観光企業

#### 2-12. 歴史資源の活用

##### <ソフト>

- 菅江真澄の道
- 埋蔵文化財発掘場所をめぐるルート

##### <ハード>

- 発掘調査資料展示（資料館）

##### <運営・管理>

- 運営：活動団体、北秋田市

### 3. 産業・観光系

#### 重点プロジェクト

##### 3-1. 観光の拠点づくりー広報館

###### <ソフト>

- 広報館を奥森吉への観光拠点として活用
- 物産品の販売（市内の物産、根森田地区の農産物、広報館の駐車場を活用）を継続実施
- 管理庁舎（一般利用スペース）の活用
- 土日や夏期等のハイシーズンにあわせた営業（採算性に配慮）
- 広報館厨房の活用による飲食スペースの運用
- 地域の案内・資料の展示
- 効果的なPRの実施
- 堤体ガイドの育成

###### <ハード>

- 駐車スペース、トイレの充実（森吉山、奥森吉からの帰り道の休憩・物販）
- ウッドテラスの活用
- 現場事務所跡地の活用

###### <運営・管理>

- 運営：北秋田市
- 管理・運営委託：地元・活動団体、関係機関・企業
- 管理：北秋田市（国交省）

##### 3-2. アクセスの改善

###### <ソフト>

- 路線バス（ルートの延伸）
- 周遊タクシー（乗り合い）
- 冬季のアクセスの確保
- 既存のバスルートを活用
- サイクリングルートの設定

###### <ハード>

- 誘導サイン

###### <運営・管理>

- 運営：北秋田市（観光協会）、関係機関・企業

##### 3-3. 様田地区の活用

###### <ソフト>

- アウトドア活動の拠点とする
- バーベキュー（地元の食材を提供）、デイキャンプ
- 野外イベントの開催

###### <ハード>

- 管理のしやすい芝生広場（自走式の草刈り機の導入）
- 炊事施設、野外ステージ等
- きれいなトイレと管理体制

###### <運営・管理>

- 管理・運営：北秋田市（国交省）
- 管理・運営委託：地元・活動団体

#### 関連プロジェクト

##### 3-4. 食による観光促進

###### <ソフト>

- 郷土料理、農家レストラン、民食（民宿の食堂版）：市内、根森田地区
- 特産物の開発・販売
- 広報活動

###### <運営・管理>

- 運営：地元・活動団体、関係機関・企業、北秋田市（観光協会）、秋田県北秋田地域振興局

##### 3-5. イベント

###### <ソフト>

- 既存イベントとの連携
- きのこ・山菜祭り
- 都会のこどもが参加するイベントの考案

###### <運営・管理>

- 運営：北秋田市（観光協会）、地元・活動団体、関係機関・企業

##### 3-6. 四季の魅力を活用

###### <ソフト>

- 春：花見、山開き
- 夏：新緑、水遊び、高山植物
- 秋：紅葉
- 冬：スキー、そり、スノーシュー、樹氷
- 地域での魅力発掘
- 冬の資源の活用法

###### <運営・管理>

- 運営：北秋田市（観光協会）、地元・活動団体、関係機関・企業

##### 3-7. 川遊び場（バックフィル地区）

###### <ソフト>

- カヌー、ボート
- 水遊び教室・イベント
- 安全管理

###### <ハード>

- 親水施設（せせらぎ、親水護岸）
- アクセス、サイン、駐車場等

###### <運営・管理>

- 運営：地元・活動団体

#### 将来的に実現が望ましいプロジェクト

##### 3-8. ライトアップ

###### <ソフト>

- 堤体、広報館、管理庁舎

###### <ハード>

- ライトアップ施設（照明、電源）

###### <運営・管理>

- 管理・運営：国交省、北秋田市

##### 3-9. 特産品開発、定期市開催

###### <ソフト>

- 特産品、農産物
- フリーマーケット

###### <運営・管理>

- 運営：北秋田市（観光協会）、地元・活動団体、関係機関・企業

##### 3-10. 交流組織づくり

###### <ソフト>

- 市内関係機関・団体の連携
- 流域関係機関・団体の連携
- 若手の担い手を育成
- 新青森駅のシャワー効果を誘導できる組織づくり  
→【早期の対応】

###### <運営・管理>

- 運営：北秋田市（観光協会）、国交省、秋田県北秋田地域振興局、地元・活動団体、関係機関・企業、北東北3県

##### 3-11. 広報メディアの制作・普及

###### <ソフト>

- コンテンツの抽出
- 広報メディアの製作
- 広報メディアの配布、販売

###### <運営・管理>

- 運営：北秋田市（観光協会）、地元・活動団体、関係機関・企業

##### 3-12. 広域交流の仕組みづくり

###### <ソフト>

- 大館能代空港を利用したキャンペーン
- 新青森駅（新幹線）からの戦略的な誘客（シャワー効果への対応）→【早期の対応】
- 秋田内陸縦貫鉄道の活用
- 周遊切符の移動範囲の拡大
- 割引レンタカー等移動手段の優遇
- 秋田市からのバスツアーの企画

###### <運営・管理>

- 運営：北秋田市（観光協会）、秋田県北秋田地域振興局、関係機関・企業



#### 4-8. ビジョンの進め方

##### 1) ビジョンの進め方

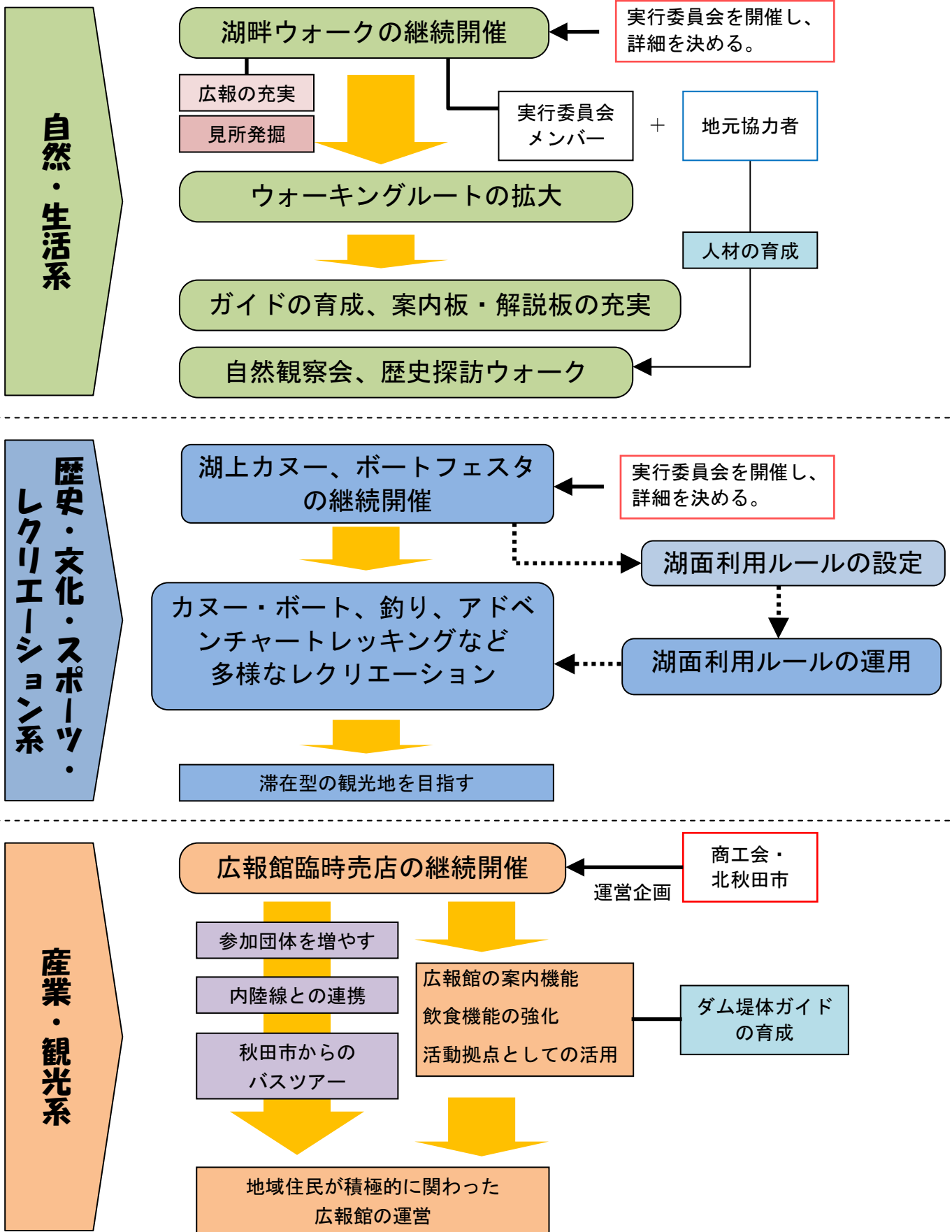
ビジョンを進めるにあたっては、ビジョンに掲げられた施策を下記のように分類し、段階的に押し進めていきます。

- ① リーディング・プロジェクト（LP）・イベント  
：ビジョンに掲げられる施策の内、比較的無理なく始められる施策
- ② リーディング・プロジェクト（LP）  
：LPイベントの継続実施の延長上にある施策
- ③ 水源地域ビジョン施策  
：LPから派生・発展した施策で、下流流域や周辺地域との交流・連携を強く促す施策



ビジョンの進め方イメージ

2) リーディング・プロジェクト・イベント



### 3) リーディング・プロジェクト

#### 1. 自然・生活系

##### 1-1. もろびの里づくり (様田地区)

<ソフト>

- 自然観察・学習

##### 1-2. 花の美しい里づくり (ダム湖岸への植栽)

<ソフト>

- 散策、ハイキング
- ダム湖岸への植栽

##### 1-3. ウォーキングルート

(ダム湖周辺・根森田の魅力探し)

<ソフト>

- ウォーキングルートの設定  
(村一周コース・カタクリコース・林道健康コース、行者滝コース等)を設定
- 地域の隠れた魅力探し(根森田神社など)
- 見晴らしのよい場所、滝や沢、昔ながらの風習など(ダム湖を眺める展望台-広報館の背後の山、源五郎岳等)
- 旧道を活用
- 大学生と協働でガイドマップを作成
- **ガイド、スタッフの育成(地元若者への声掛け)**
- **広報の強化**
- **イベントの開催形態の検討**

#### 2. 歴史・文化・スポーツ・レクリエーション系

##### 2-1. ボート・カヌー

<ソフト>

- 湖上カヌー・ボートフェスタの継続実施
- カヌーでの探勝コースの設定
- エリアの設定、高校生の部活動等での活用
- ボート・カヌーの購入資金

##### 2-2. 釣り

<ソフト>

- 釣り場(湖水面、溪流)
- 湖面利用のルールづくり
- 稚魚放流(イワナ、ヤマメ、サクラマス)

##### 2-3. マラソン、トライアスロンなど

<ソフト>

- 森吉山ダム周辺地域のPRイベント(インパクト大)
- コースの設定(道路、湖面、様田地区等)
- 準備委員会(仮)の設置

##### ○湖面利用競技会

<ソフト>

- 湖面利用のルールづくり
- カヌー・ボート、釣り、その他湖面利用等
- エンジン付きボートの取扱い

#### 3. 産業・観光系

##### 3-1. 観光の拠点づくり-広報館

<ソフト>

- 広報館を奥森吉への観光拠点として活用
- 管理庁舎(一般利用スペース)の活用
- 土日や夏期等のハイシーズンにあわせた営業(採算性に配慮)
- 広報館厨房の活用による飲食スペースの運用
- 地域の案内・資料の展示
- **効果的なPRの実施**
- **堤体ガイドの育成**

##### 3-2. アクセスの改善

<ソフト>

- 路線バス(ルートの延伸)
- 周遊タクシー(乗り合い)
- 冬季のアクセスの確保
- 既存のバスルートを活用

##### 3-3. 様田地区の活用

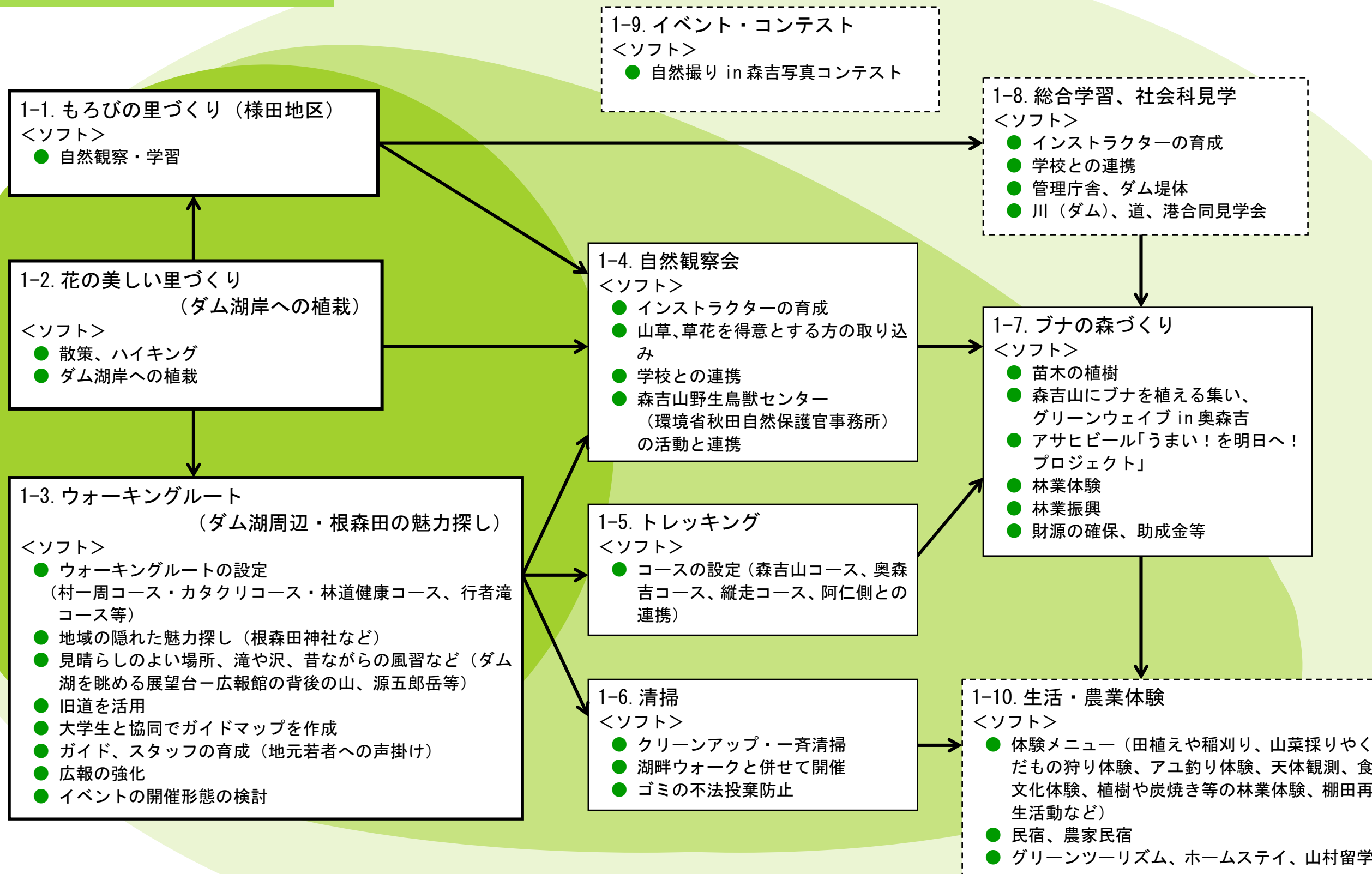
<ソフト>

- **アウトドア活動の拠点とする**
- バーベキュー(地元の食材を提供)、デイキャンプ
- 野外イベントの開催

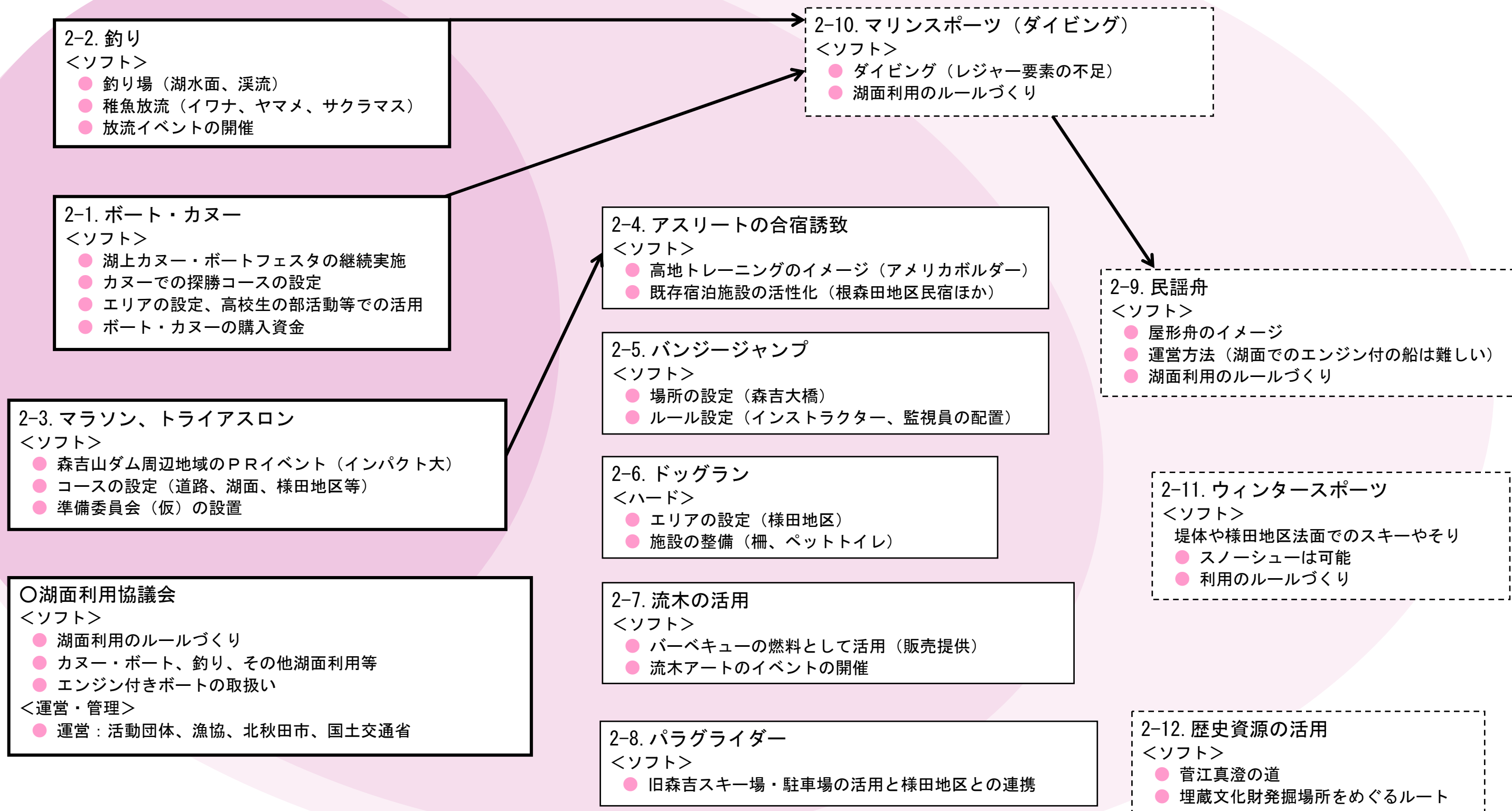


4) 段階的な進め方

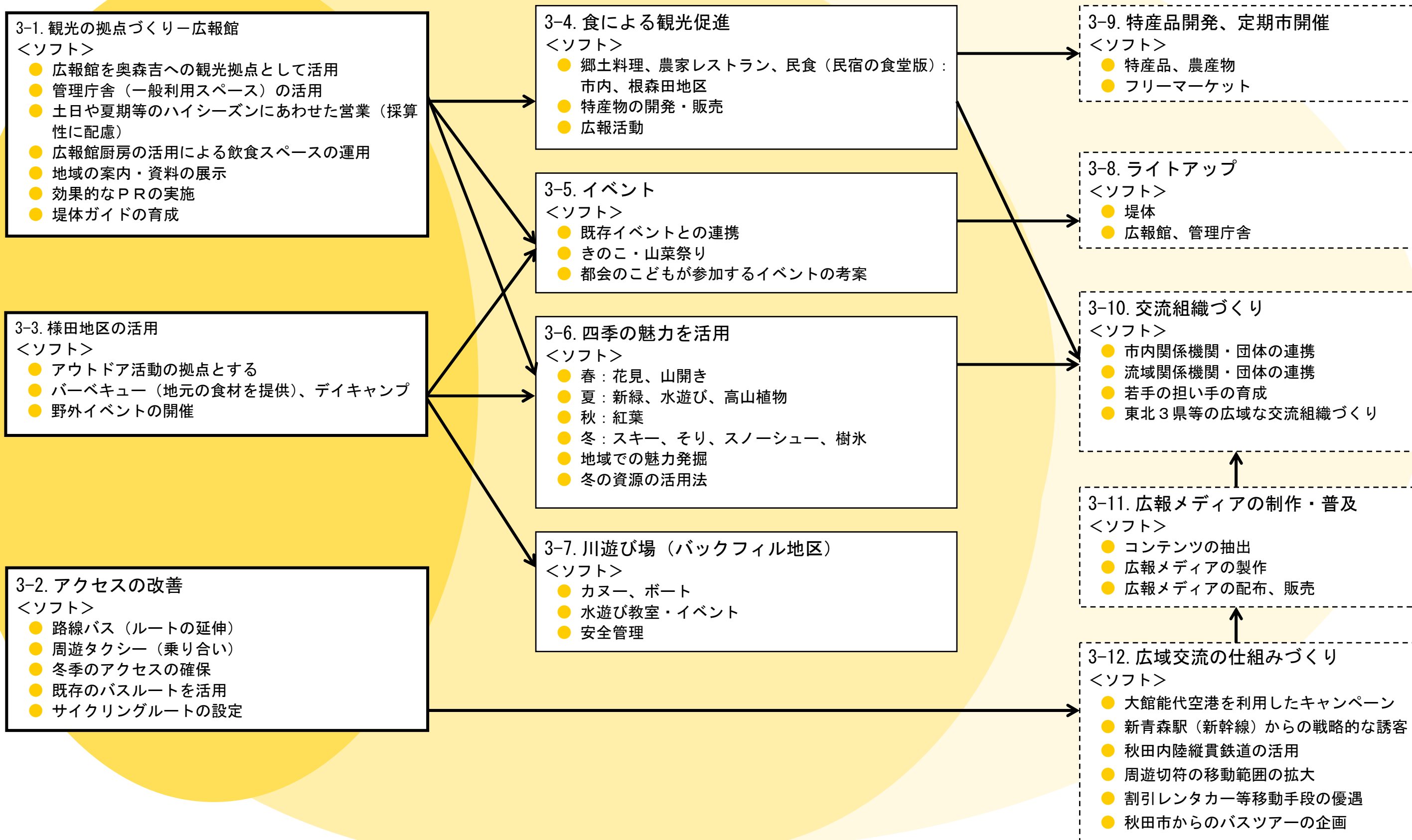
1. 自然・生活系の進め方



2. 歴史・文化・スポーツ・レクリエーション系の進め方



### 3. 産業・観光系の進め方



リーディング・プロジェクト・イベント  
(平成 22 年度実施)

短期の目標  
(ダム完成時継続中)

中期の目標  
(ダム完成後早期に達成を目指す)

長期の目標 (じっくり検討を重ねて達成を目指す)

自然・生活系

歴史・文化・スポーツ・レクリエーション系

産業・観光系

ダム湖畔ウォーク  
 <内容>  
 ● ダム広報館から堤体の中を通り、森吉山大橋を渡り、ダム広報館に戻るルート



花の美しい里づくり  
(ダム湖岸への植栽)  
 <ソフト>  
 ● ダム湖岸への植栽  
 <ハード>  
 ● 植樹基盤整備

ウォーキングルート  
 <ソフト>  
 ● ウォーキングルート、見所ポイントの調査・設定  
 ● 広報の強化  
 ● イベントの開催形態の検討  
 <ハード>  
 ● 遊歩道、休憩施設の整備

ポート・カヌー  
 <ソフト> ● 広報活動  
 <ハード> ● 様田地区から水辺へのアクセス  
 ● ポート・カヌーの保管場所、洗い場の設置  
 ● サービス施設、サイン

釣り  
 <ハード>  
 ● 水辺へのアクセス確保

<ソフト>  
 ● 湖面利用のルールづくり  
 ● 湖面利用協議会(仮)の設置

マラソン、トライアスロンなど  
 <ソフト> ● アドベンチャートレッキングのコース設定

湖上カヌー、ポートフェスタ  
 <内容>  
 ● 様田地区において、カヌー、ボートの試乗体験を行う  
 ● 昼食時に芋煮を提供する



観光の拠点づくりー広報館  
 <ハード>  
 ● 駐車スペース、トイレの充実  
 ● ウッドテラスの活用  
 ● 現場事務所跡地の活用  
 <ソフト>  
 ● 奥森吉への観光拠点として活用  
 ● 物産品の販売  
 ● 管理庁舎(一般利用スペース)の活用  
 ● 採算性に配慮した営業  
 ● 広報館厨房の活用による飲食スペースの運用  
 ● 地域の案内・資料の展示  
 ● 効果的なPRの実施  
 ● 堤体ガイドの育成

広報館臨時売店  
 <内容>  
 ● ダム広報館の駐車場に売店を開設し特産品等の販売を行う  
 ● ダム広報館の学習室を購入した物を食べることができる休憩所として開放する



もろびの里づくり  
 <ハード>  
 ● もろびの植栽  
 ● 在来種の植物園  
 <ソフト>  
 ● 自然観察・学習

ブナの森づくり

自然観察会

花の美しい里づくり  
 <ソフト>  
 ● 散策、ハイキング

ウォーキングルート  
 <ハード>  
 ● ガイドマップ、図鑑の作成  
 <ソフト>  
 ● 地域の隠れた魅力探し  
 ● 見晴らしのよい場所、滝や沢、風習など  
 ● 旧道を活用  
 ● ガイド、スタッフの育成

清掃

トレッキング

ポート・カヌー  
 <ソフト>  
 ● カヌーでの探勝コースの設定  
 ● エリアの設定、高校生の部活動等での活用

釣り  
 <ソフト>  
 ● 釣り場(湖水面、溪流)  
 ● 稚魚放流・放流イベント

マラソン、トライアスロンなど  
 <ソフト>  
 ● コースの設定(道路、湖面、様田地区等)  
 ● 準備委員会(仮)の設置

アクセスの改善  
 <ハード>  
 ● 誘導サイン  
 <ソフト>  
 ● 路線バス(ルートの延伸)  
 ● 周遊タクシー  
 ● 冬季のアクセスの確保  
 ● サイクリングルートの設定

様田地区の活用  
 <ハード>  
 ● 管理のしやすい芝生広場  
 ● 炊事施設、野外ステージ等  
 ● きれいなトイレと管理体制  
 <ソフト>  
 ● アウトドア活動の拠点とする  
 ● バーベキュー、デイキャンプ  
 ● 野外イベントの開催

総合学習、社会科見学

イベント・コンテスト

生活・農業体験

パラグライダー

ドッグラン

バンジージャンプ

アスリートの合宿誘致

流木の活用

民謡舟

マリンスポーツ

ウィンタースポーツ

歴史資源の活用

食による観光促進

イベント

四季の魅力を活用

川遊び場(バックフィル地区)

ライトアップ

特産品開発、定期市開催

交流組織づくり

広報メディアの制作・普及

広域交流の仕組みづくり



## 4-9. リーディングプロジェクトの内容

### 1) 自然・生活系

#### 1-1. もろびの里づくり（様田地区）

モロビ（アオモリトドマツ、オオシラビソ、東北地方の日本海側の多雪地の山岳に自生する、旧森吉町の町の木）は、森吉山ダム水源地域の森吉山や奥森吉を代表する樹種であり、古来から森吉山の木として親しまれてきた。

本来は標高の高い山頂部にしか見られないため、身近に立ち寄れる様田地区等に植栽することにより、市民や来訪者に親しんでもらい、地域の自然や歴史を知るきっかけとする。

#### <ソフト>

##### ● モロビの植栽

- ・モロビの種を森吉山等から採取し、様田地区や湖岸に種から育てて、植物園の象徴とする。植栽にあたっては、根森田地区住民と森吉四季美湖を守る会、NPO法人森吉山ネイチャー協会を中心として実施していく。

##### ● 自然観察・学習

- ・様田地区を起点として、周辺の自然を含めた自然観察・学習会について、森吉四季美湖を守る会、NPO法人森吉山ネイチャー協会を中心として市内の小学生を対象とした観察会を始めとして開催し、少しずつ対象を広げながら森吉山ダム周辺地域の自然や歴史に関する興味を醸成していく。

##### ● もろびの里ガイドの育成

- ・様田地区（自然植物園）や森吉山ダム周辺の見所、植物の紹介を行うガイドマニュアルの作成し、人材育成を進めていく。

#### <ハード>

##### ● （仮称）様田 自然・歴史植物園

- ・様田地区は、現在のところその活用方法が定まっていないため、様田地区の一部のエリアを在来種の植物園とすることを提案していく。

#### <体制>

##### ● 実行主体

- ・根森田地区住民と森吉四季美湖を守る会、NPO法人森吉山ネイチャー協会、NPO法人冒険の鍵「クーン」、その他自然活動団体等が活用の主体となり、維持管理に協力する。

##### ● 支援組織

- ・北秋田市が、植物園の上物整備や植栽、維持管理、広報支援を行う。
- ・国交省が基盤整備を行う。



ダム湖畔ウォーク（四季美湖紅葉祭）

## 1-2. 花の美しい里づくり（ダム湖岸への植栽）

森吉山ダム湖周辺は、湖岸道路等の整備により、ダム湖を眺めながら気軽に散策やハイキングができる環境となった。

散策やハイキングをより楽しむため、ダム湖岸への植栽を行うことにより、四季折々楽しめるようにし、適正に管理していくものとする。

### <ソフト>

#### ● 花木植栽

- ・ダム湖畔にはヤマザクラやカエデ、ナナカマド等を植栽する。また、根森田地区内の庭先や畦道にも花を植栽していく。

#### ● 無理のない維持管理方法の検討

- ・ダム湖岸では雑草の繁殖が予想され、景観の阻害や植栽木の成長に支障が出る恐れがある。したがって、官民協力による維持管理方法と体制について検討していくものとする。

#### ● 外来種の除去、抑制手法

- ・現段階では、植物の外来種は目立たないが、今後來訪者が増えると成長力が旺盛な外来種が増える可能性がある。外来種の除去は困難なことが多いことから、講習会等に参加し知識を得て、適正な管理が行えるようにしていく。

### <ハード>

#### ● 植樹基盤整備

- ・ダム湖岸については国交省が植栽基盤整備を行う。

### <体制>

#### ● 実行主体

- ・根森田地区住民と森吉四季美湖を守る会、NPO法人森吉山ネイチャー協会、NPO法人冒険の鍵「クーン」、その他自然活動団体等が花や苗木の植栽、維持管理協力を行う。

#### ● 支援組織

- ・湖岸部は国交省が植栽基盤整備と植樹、草刈りを行う。



様田地区 植樹会（四季美湖誕生祭）

### 1-3. ウォーキングルート（ダム湖周辺・根森田の魅力探し）

森吉山ダム湖周辺は、湖岸道路や様田地区等の整備により、ダム湖を眺めながら気軽にウォーキングができる環境が整い、平成22年10月にリーディングプロジェクトイベントとして「湖畔ウォーク」を開催した。

「湖畔ウォーク」を継続して開催するとともに、森吉山や森吉山ダム、ダム湖の眺望ポイントや森吉山ダム周辺や根森田地区の自然資源、歴史資源などを整理、発掘しウォーキングルートに組み込んでいくものとする。

#### <ソフト>

##### ● 地域の隠れた魅力探し

- ・地元住民と活動団体が現地調査を行い、地域の隠れた魅力探しを行う（根森田神社など）。

##### ● 旧道を活用

- ・ダム整備に伴い廃止された旧道の維持管理を含めた活用方法を検討する。

##### ● 見所・景観ポイント、自然・歴史資源の調査・設定

- ・森吉山や森吉山ダム、ダム湖の眺望ポイントや森吉山ダム周辺や根森田地区の自然資源、歴史資源などを整理、発掘する。
- ・滝や沢、昔ながらの風習など
- ・ダム湖を眺める展望台－広報館の背後の山、源五郎岳等

##### ● 既存のバスルート（森吉庁舎前～前田駅前～根森田、打当～比立内駅前）を活用したコース設定

- ・バス停、時刻表等を踏まえたウォーキングルートを設定する。

##### ● ウォーキングルート設定・拡大

- ・ダム湖周辺の展望ポイントや植栽箇所、自然・歴史資源を調査し、気軽に散策やハイキングができるルートを設定する。

○村一周コース：花の美しい里、根森田地区を中心とする

○林道コース：様田地区から桐内沢（棚田の再生）に向かう林道など

○カタクリコース：様田地区から森吉山登山道のカタクリ自生地に向かう道

○行人滝コース：森吉四季美湖から行ける溪流と滝を散策するコース

##### ● ガイドマップ、図鑑の作成

- ・ウォーキングルートと四季の見所ポイントを案内するわかりやすく魅力的なガイドマップや植物図鑑を地域住民や観光協会等と活動団体の協働により作成する。

##### ● スタンプラリー

- ・ウォーキングルートと見所ポイントを活用したスタンプラリーを実施する。



森吉四季美湖周辺散策マップ  
(四季美湖誕生祭配付資料)



### 1-3. ウォーキングルート（ダム湖周辺・根森田の魅力探し）

#### ● ガイド、スタッフの育成

- ・ウォーキングルートは、特にガイドなしでも歩けるレベルでの整備が効率的であるが、ウォーキングイベントを行う際には、通常と違う目線からルート上の資源を解説してくれるガイドが必要である。また、通常も、来訪者の必要に応じて、ガイドを付けることができれば、1人あるいは仲間と歩きたいと思って来られる方にプラスして来訪者を見込むことができるようになる。
- ・イベント時には、受付やルート上の安全確保等の作業が必要となるため、スタッフの人数確保が求められる。常時よりスタッフ候補を確保し、イベント開催時にはスムーズに人数の確保ができるようにしておく必要がある。
- ・ガイドの候補は根森田地区の若者であり、彼らに地域の資源について学んでもらうということは、次代に水源地域の歴史と宝を伝承することにつながる。

#### ● 広報の強化

- ・来訪者数を確保するには効果的な広報が必要である。そのためには、時代にあった広報媒体を適切に選択し、時間的に余裕を持たせて広報しなければならない。

#### ● イベントの開催形態の検討

- ・リーディングプロジェクトイベントでは、湖畔ウォーク、カヌーを同時に開催したため、両方のイベントに参加することができなかつた。このことを踏まえ、毎回、合同で開催するのではなく、時期により、別々に開催する等の開催形態についての検討を行う必要がある。

### <ハード>

#### ● 遊歩道、休憩施設、サインの整備

- ・ウォーキングルートや見所ポイントなどを結ぶ遊歩道や休憩施設、サインを必要に応じ整備していく。

### <体制>

#### ● 実行主体

- ・「湖畔ウォーク」の実施は、北秋田市のリードにより、根森田地区自治会、NPO法人森吉山ネイチャー協会が主体となり、都市部の学生（学生によるガイド補助）、森吉山ダム管理支所（ダム堤体内の説明）の協力を得て行うものとする。
- ・その他の施策は、根森田自治会と森吉四季美湖を守る会、NPO法人森吉山ネイチャー協会、北秋田市商工会、北秋田市観光協会、都市部の学生、その他自然・歴史活動団体等が主体となり行うものとする。
- ・ガイドマップ、図鑑の作成、スタンプラリーは地域住民と森吉四季美湖を守る会、NPO法人森吉山ネイチャー協会、北秋田市、観光協会、秋田内陸縦貫鉄道株式会社、秋北バス株式会社、マタギの里観光開発株式会社、都市部の学生等が協力して行うものとする。

#### ● 支援組織

- ・遊歩道、休憩施設、サインの整備は、地域住民と森吉四季美湖を守る会、NPO法人森吉山ネイチャー協会、秋田内陸縦貫鉄道株式会社、旅行会社等と協力して必要に応じ北秋田市や秋田県が行う。

## 2) スポーツ・レクリエーション系

### 2-1. ボート・カヌー

森吉山ダム湖（森吉四季美湖）の完成により、湖面利用の様々な活動が可能となる。

湖面利用としては、ボートやカヌーのほか釣りやトライアスロン、マリンスポーツなどが考えられるが、これらの湖面利用はエリアを区分し、適正な利用が図っていくことが望ましい。

また、阿仁川や米代川では現在でもボートやカヌー等が行われており、ダム湖や溪流を利用した湖面利用について積極的にその活用方法について設定していくものとする。

#### <ソフト>

##### ● カヌー・ボートフェスタ試乗会

- ・イベントにおいて実施されているカヌー・ボートフェスタ等により、カヌーやボート試乗会を実施し、参加者を拡大していく。

##### ● カヌーでの探勝コースの設定

- ・カヌーによるダム湖から溪流等までの、安全で景観性に優れるボート等の航行が可能な探勝コースについて設定する。

##### ● 高校生の部活動等での活用

- ・平成 23 年の市内の高校の統合（秋田県立北秋田統合高等学校（仮称））に合わせ、ボート部の新設を働きかける。

##### ● ボートの購入

- ・ボート、カヌー等の湖面利用促進のため、ボートを購入し、貸し出しを行う。

##### ● 貸ボートのサービス（料金徴収）

- ・湖面利用の状況に応じて、様田地区を拠点とした貸しボート事業を検討する。

##### ● 広報活動

- ・普段からの湖面の使い方や使用状況について広報するとともに、イベント時には、より効果的に広報活動を行う。集客には効果的な広報が必要であることから、時代に応じた適切な広報媒体を選択することが求められている。



カヌー体験



カヌーレース

様田～四季美湖（四季美湖誕生祭）

## 2-1. ボート・カヌー

### <ハード>

- **様田地区から水辺へのアクセス**
  - ・スロープと緩い階段の整備、駐車場の整備
- **ボート・カヌーの保管場所、洗い場の設置**
  - ・様田地区内に艇庫や洗い場を設ける。
- **サービス施設（トイレ、手洗い、水飲み場など）**
  - ・様田地区内にトイレ、手洗い、水飲み場などを設ける。
- **サイン施設（案内、注意など）**
  - ・様田地区のように水辺に近づくことができる場所に、案内や注意などのサインを設ける。
- **休憩施設、安全施設**
  - ・様田地区のように水辺に近づくことができる場所に、休憩施設や安全施設などを設ける。

### <体制>

- **実行主体**
  - ・湖面利用のルールづくりは、市のリードにより「湖面利用協議会（仮）」を早期に設立し、検討を行うものとする。
  - ・「湖面利用協議会（仮）」のメンバーとしては、森吉海洋クラブ、カヌーシーダ秋田、阿仁川漁業協同組合、日本トライアスロン連合（東北）、ラブリバーネット北秋田、北秋田市観光協会、森吉山ダム管理所等とする。
  - ・貸しボート、ボートの購入については北秋田市観光協会、阿仁川漁業協同組合が主体となって検討する。
  - ・カヌーでの探勝コースの設定は森吉海洋クラブ、カヌーシーダ秋田等が主体となって設定する。
  - ・高校生の組織づくりは、北秋田市教育委員会に働きかける。
- **支援組織**
  - ・ボートやカヌーの保管場所や洗い場の整備は北秋田市が行うものとする。
  - ・その他、活動支援について北秋田市が必要に応じ行うものとする。



## 2-2. 釣り

2-1. ボート・カヌーの項でも述べた通り、湖面利用はエリアを区分し、適正な利用が図っていくことが望ましい。

ダム湖は、広大な静水面として魚類にとっては新たな環境が創造され、釣り場としてはこれまでの河川と合わせて、より多様な環境となり、多くの来訪者が期待できる。

阿仁川漁協が中心となり、釣り場としての適正な管理を他の湖面利用と調整を図りながら進めることが望まれる。

### <ソフト>

#### ● 魚のつかみどりイベント

- ・平成 23 年の紅葉祭に阿仁川漁協が、魚のつかみどりイベントを行ったが、子どもや家族連れに好評だったことから、イベント等において、継続的に実施していく。

#### ● 放流魚類の検討

- ・ダム湖にふさわしい放流魚種として、イワナ、ヤマメ、サクラマスなどがあげられており、選定していく。

#### ● 魚の放流イベントの開催

- ・魚（稚魚）の放流は、地元の子供たち等を対象にイベントとして行う。

#### ● 釣り場（湖水面）の管理及び遊漁料の徴収

- ・ダム湖を釣り場として、期間やエリア、釣法、遊漁料、禁止行為や罰則等を設定し、適正に管理を実施していく。
- ・必要に応じ、外来種対策を行う。

#### ● 釣り用貸ボートとその料金徴収

- ・ボートの利用について設定し、必要に応じ貸しボートの運営を行う。

### <ハード>

#### ● 水辺へのアクセス確保

- ・様田地区ほかボート乗り場や釣り場として適正な場所の設定

### <体制>

#### ● 実行主体

- ・阿仁川漁業共同組合が中心となり、湖面利用の他団体や国交省と調整を図り、釣り場としての管理・運営、魚の放流等を行う。

#### ● 支援組織

- ・魚の放流等では北秋田市観光協会や北秋田市と協同で実施する。



魚のつかみどり（四季美湖紅葉祭）

## 2-3. マラソン、トライアスロン、ハーフアイアンマンなど

森吉山や奥森吉では、広大で多様な自然環境をフィールドとしてアドベンチャーレースやトレッキングイベントが行われてきた。

ダム湖や湖岸道路の完成により、これらの自然をフィールドとしたスポーツイベントの可能性が広がる。

これのうちからイベントを選定し、スポーツフィールドとしてのダム湖及び周辺の活用を推進していくものとする。

### <ソフト>

#### ● マラソン・トライアスロン等大会開催準備

- ・ 全国的に参加者が拡大しているマラソンやトライアスロン等のイベントを開催するための準備組織を立ち上げ、各関係機関・団体間の調整、準備を行う。

#### ● 森吉山ダム周辺地域の継続的なPRイベント

- ・ 継続的に実施できる森吉山ダム周辺地域をフィールドとしたスポーツイベントを選定する。
- ・ 各種目のコースについて、難易度別に数種類設定し、必要な整備を進めていく。
- ・ イベント開催時の安全管理体制について検討する。
- ・ イベント開催時の内陸線や連絡バス等の既存交通機関と連携について検討する。
- ・ 広報ビデオ作成

### <体制>

#### ● 実行主体

- ・ NPO法人森吉山ネイチャー協会（日本トライアスロン連合(東北)）や北秋田市商工会、北秋田市観光協会、教育委員会等関係機関が中心となる。
- ・ 湖面の利用に関して協議する「湖面利用協議会（仮）」や「マラソン・トライアスロン等準備委員会（仮）」を市のリードにより早期に設立する。

#### ● 支援組織

- ・ 国や県、市との協力体制について設定する。開催に当たっては地元の根森田地区住民の協力を依頼する。



アドベンチャートレッキング  
野生鳥獣センター～桃洞溪谷～平滑ノ滝～高場森～野生鳥獣センター 約 20 km

## 2-4. 「湖面利用協議会（仮）」運用

### <ソフト>

#### ● 湖面利用ルールの設定

- ・湖面利用ルールについては平成 23 年度の水源地域活性推進協議会において討議され、おおよそのルールが設定された。

#### ● 湖面利用ルールの広報

- ・設定された湖面利用ルールについては、広く利用者に周知するための広報を行っていく必要がある。
- ・広報手段としては、看板の設置、パンフレットやホームページでの告知が想定される。

#### ● 湖面利用ルールの運用

- ・設定された湖面利用ルールについては、適切に運用がなされるよう、関係者の協力体制を確立し、運用していく必要がある。

### <体制>

#### ● 実行主体

- ・湖面利用のルールづくりは、市のリードにより「湖面利用協議会（仮）」を早期に設立し、適切な運用を行うものとする。
- ・「湖面利用協議会（仮）」のメンバーとしては、阿仁川漁業協同組合、日本トリアスロン連合（東北）、森吉海洋クラブ、ラブリバーネット北秋田、北秋田市観光協会、森吉山ダム管理所等とする。
- ・貸しボート、ボートの購入については北秋田市観光協会、阿仁川漁業協同組合が主体となって検討する。
- ・カヌーでの探勝コースの設定は森吉海洋クラブ、カヌーシーダ秋田、ラブリバーネット北秋田等が主体となって設定する。
- ・高校生の組織づくりは、北秋田市教育委員会に働きかける。

#### ● 支援組織

- ・ボートやカヌーの保管場所や洗い場の整備は北秋田市が行うものとする。
- ・その他、活動支援について北秋田市が必要に応じ行うものとする



### 3) 産業・観光系

#### 3-1. 観光の拠点づくりー広報館・管理庁舎

森吉山ダム広報館は、国土交通省森吉山ダム工事事務所が森吉山ダムの広報のため整備された施設であり、管理に移行後はその活用方法が決まっていない。

隣接する管理庁舎と合わせてダム堤対体やダム湖、森吉山を望むロケーションにあり、観光施設や案内施設としての活用が期待されている。

ダム広報館及び管理庁舎の一部の活用について、活用内容や体制について設定していくものとする。

#### <ソフト>

##### ● 広報館を森吉山、奥森吉への観光拠点として活用

- ・ 広報館は、森吉山や奥森吉のアクセスルートに位置することから、観光拠点及び案内機能を設定する。

##### ● 物産品の販売

- ・ 当面は、イベント時の臨時売店として、広報館の認知を広めていく。
- ・ 四季美館、クィンス森吉等との連携を図りながら、市内の物産、根森田地区の農産物等の物産販売スペースの導入（広報館の駐車場を活用等）を検討する。

##### ● 広報館飲食スペースの充実

- ・ 平成 24 年度の管理支所への移行に伴い、広報館に厨房が整備された。利用方法について検討を進め、飲食スペースの充実を図るものとする。

##### ● 管理庁舎（一般利用スペース）の活用

- ・ 管理庁舎の一部は一般利用スペースが設定されており、厨房や食堂、デッキ等の活用方法を検討する。

##### ● 地域の案内・遺跡・資料の展示

- ・ 森吉山や奥森吉の観光案内のほかに、森吉山ダム周辺地域の自然・歴史資源など地域の案内やダム工事により発掘された遺跡・資料の展示について検討する。

##### ● 効果的なPRの実施

- ・ イベント時のようすを日頃からホームページ等で広報するとともに、次回のイベントについて、開催内容を時代に応じた広報媒体を用い、広く効果的にPRしていく。

##### ● 堤体ガイドの育成

- ・ リーディングプロジェクトイベントでは、広報館において、臨時売店の他、ダム堤体の見学を実施し、好評を得ていた。そのため、今後もダム堤体見学はにぎわいを生み出す重要な要素とし、引き続き、臨時売店とともに開催していきたい。そのため、堤体内を案内できるガイドを育成する。
- ・ ガイドの候補者は、根森田地区を中心とした地元の若い人たちと、都市部の学生を対象とする。
- ・ ダム職員以外のガイドが堤体内を案内するスタイルのあり方について森吉山ダム管理所と調整を行う。

### 3-1. 観光の拠点づくりー広報館・管理庁舎

#### <ハード>

- 駐車スペース、トイレの充実（森吉山、奥森吉からの帰り道の休憩・物販）
  - ・紅葉等のハイシーズンを想定した駐車スペースやトイレの充実について、現場事務所跡地の活用を含め検討する。
- 飲食空間としてのウッドテラスなどの活用
  - ・飲食空間として、広報館ダム湖側のテラスのウッドデッキ整備や管理庁舎厨房・デッキの活用について検討する

#### <体制>

- 実行主体
  - ・基本的には市が借用あるいは譲渡を受け、北秋田市商工会や北秋田市観光協会、マタギの里観光開発等が中心となって運営方式を定めることが望ましい。
  - ・「広報館臨時売店」は商工会・北秋田市が運営企画を行い、根森田自治会、地元の地場産品を扱う企業等連携して行うものとする。
  - ・ガイドの育成にあたっては、森吉山ダム管理所と調整し、ダム職員以外のガイドが可能な場合には協力を得るものとする。
- 支援組織
  - ・根森田地区住民やNPO法人森吉山ネイチャー協会、北秋田名物株式会社、その他自然・歴史活動団体等の事務所、活動スペースとし、運営協力することも検討する。



LP イベント時の広報館前のようす



LP イベントでの物産の販売



LP イベント時の盛況な売店のようす



LP イベントでの広報館内の休憩所のようす

### 3-2. アクセスの改善

森吉山ダムへのアクセスは自家用車によるものが主となると考えられるが、公共交通機関としては秋田内陸縦貫鉄道阿仁前田駅が最寄りであり、阿仁前田駅から根森田まで乗合バスが運行している。

しかし、特にバスの本数が限られダムまでは通っておらず、公共交通のアクセスは必ずしも良いとは言えないため、アクセスの改善方を検討する。

#### <ソフト>

##### ● 路線バスルートの延伸

- ・阿仁前田駅から根森田地区までのバスルートを森吉山荘まで延伸し、ダムへのアクセス性を高める。
- ・当初は、秋の紅葉時等来訪者の多い時期に試行的に実施し、運行期間を拡大していくことが望ましい。

##### ● 共同運行バス（周辺の宿泊・飲食施設所有のバスの活用）

- ・森吉山ダム周辺地域には、宿泊施設等でバスを所有している施設があり、既存の乗り合いバスとの調整を図りながら、共同運行の乗り合いの運行により来訪者の利便性を高める。
- ・バスの共同運行の参加企業や運行ルート、時期等について設定していく。

##### ● 周遊タクシー（乗り合い）

- ・現在大館能代空港から阿仁前田駅、森吉山阿仁スキー場、森吉山荘等を周遊する乗り合いタクシーが運行されている（たかのすタクシー：森吉山周遊タクシー）
- ・阿仁前田駅等からの周遊タクシーについて、関係機関に働きかけていく。

##### ● 冬季のアクセスの確保

- ・冬季の利用も踏まえ、安全なアクセス方法の確保について検討する。

##### ● サイクリングルートの検討

- ・ダム下流側のアクセス手段及びダム湖畔でのレクリエーション利用として自転車利用を検討する。ルートの候補としては、四季美館、阿仁前田駅からダムサイト（広報館）、そして湖畔が想定される。

#### <ハード>

##### ● 誘導サイン

- ・自家用車の効果的な誘導のための誘導サインを交差点等に設置していく。

#### <体制>

##### ● 実行主体

- ・北秋田市商工会や北秋田市観光協会、秋田内陸縦貫鉄道株式会社等が中心となり、周遊バスや周遊タクシーの運行内容について設定する。

##### ● 支援組織

- ・乗り合いバスの停留所、誘導サイン等については国、県、市が必要な箇所に整備する。

### 3-3. 様田地区の活用

様田地区は、森吉山ダム湖周辺における「水辺へのアクセス」「自然植物園」などの利用拠点となることが想定されている。様田地区は、基盤整備は国交省が、上物整備は北秋田市が行うことになっているが、水辺へのアクセスや駐車場以外は現在北秋田市において検討中である。

前面にダム湖が広がり、広い面積と森吉山登山ルートに位置する様田地区の有効活用、適正な維持管理体制について検討し提案していくものとする。

#### <ソフト>

- **バーベキュー（地元の食材を提供）、デイキャンプ**
  - ・ バーベキューやデイキャンプ等の野外活動の拠点とする。
  - ・ バーベキューでは地元の食材を提供していく。
- **野外イベントの開催**
  - ・ 花見や紅葉祭り、スポーツイベントのほか、広い野外空間を活用したイベントを企画し、開催する。

#### <ハード>

- **管理のしやすい芝生広場**
  - ・ 野外活動やイベントの場として芝生広場を整備することが望ましい。
  - ・ 自走式の草刈り機の導入により、管理のしやすい芝生広場とする。
- **炊事施設、野外ステージ等**
  - ・ バーベキュー、デイキャンプのための炊事場を整備することが望ましい。
  - ・ イベントに活用する野外ステージを整備することが望ましい。
- **きれいなトイレと管理体制**
  - ・ 野外活動や湖面利用、イベント来訪者に対応したトイレを整備することが望ましい。
  - ・ トイレは維持管理が容易なものとし、行政だけに頼らない管理体制を設定する。

#### <体制>

- **実行主体**
  - ・ バーベキューやデイキャンプは基本的に自由使用として管理を最低限し、利用状況に応じて有料化や用具の貸し出し等を行っていくことが望ましく、管理主体は北秋田市とすることが適当である。
  - ・ 野外イベントについては、北秋田市商工会や北秋田市観光協会が中心となる。
- **支援組織**
  - ・ 野外イベントは、根森田地区住民、NPO法人森吉山ネイチャー協会、阿仁川漁業協同組合、関係機関や自然活動団体の参加、国や県、市の支援に運営体制を設定する。
  - ・ 基本的には、基盤整備は国交省が、上物整備は北秋田市が行うため、これらの主な施設は北秋田市が整備内容を決定し整備していくものとする。



■リーディングプロジェクトの内容一覧

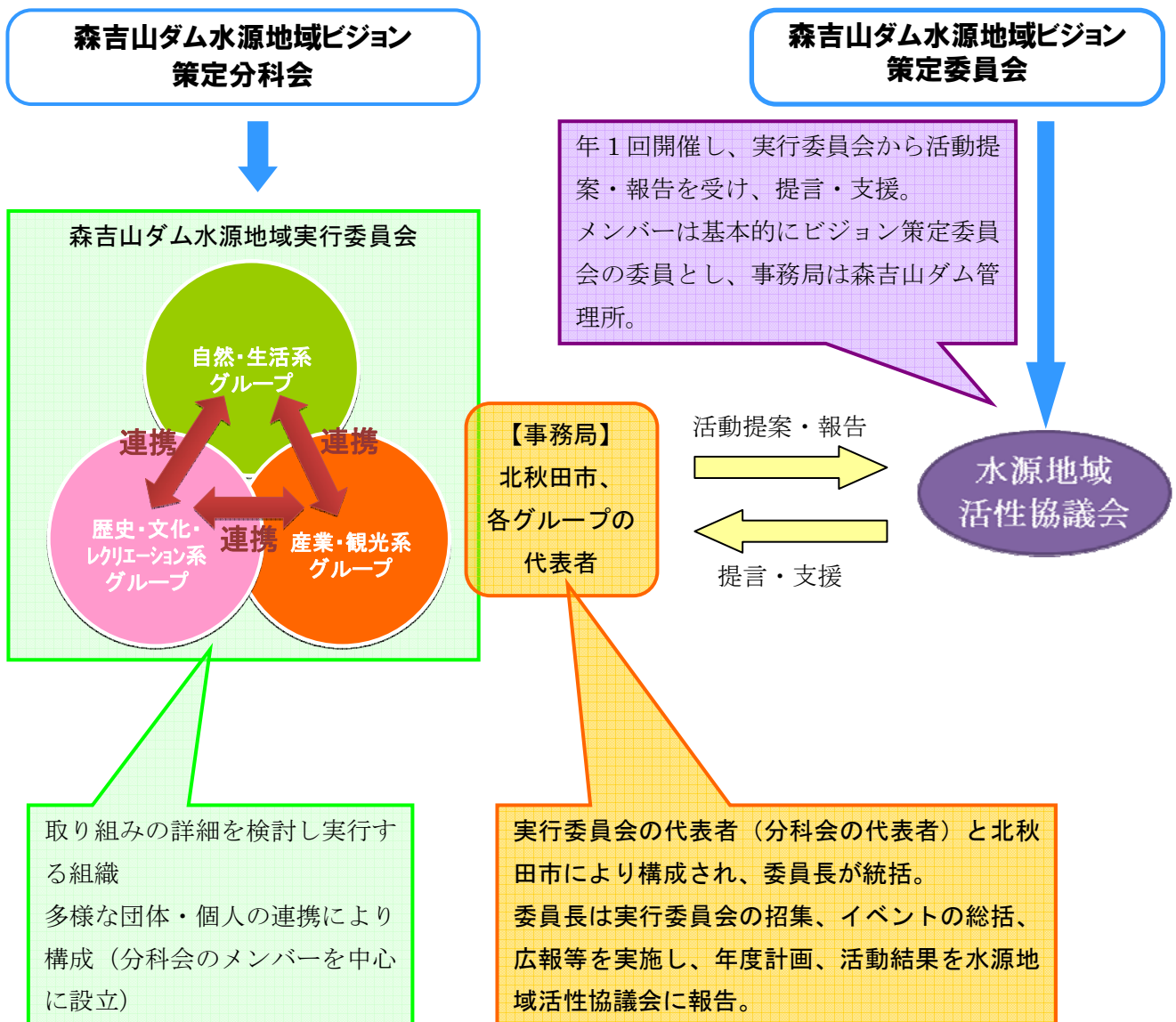
項目	ソフト・活動 (■)    ハード・施設整備 (□)	実施主体 (●)    支援組織 (○)				備考	
		活動団体	国交省	秋田県	北秋田市		
1.自然・生活系	1-1. もろびの里づくり (様田地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ モロビの植栽</li> <li>■ 樹木や草花に看板を設置</li> <li>■ 自然観察・学習</li> <li>■ もろびの里ガイドの育成</li> <li>□ (仮称) 様田 自然・歴史植物園</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 根森田地区住民</li> <li>● 森吉四季美湖を守る会</li> <li>● NPO法人森吉山ネイチャー協会</li> <li>● NPO法人冒険の鍵クーン</li> <li>● その他自然活動団体等</li> </ul>	○		○	
	1-2. 花の美しい里づくり (ダム湖岸、様田地区への植栽)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ダム湖岸への植栽</li> <li>■ 無理のない維持管理方法の検討</li> <li>■ 外来種の除去、抑制手法</li> <li>□ 植樹基盤整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 根森田地区住民</li> <li>● 森吉四季美湖を守る会</li> <li>● NPO法人森吉山ネイチャー協会</li> <li>● NPO法人冒険の鍵クーン</li> <li>● その他自然活動団体等</li> </ul>	○		○	
	1-3. ウォーキングルート(ダム湖周辺・根森田の魅力探し)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域の隠れた魅力探し</li> <li>■ 旧道を活用</li> <li>■ 見所・景観ポイント、自然・歴史資源の調査・設定</li> <li>■ 既存のバスルート (森吉庁舎前～前田駅前～根森田、打当～比立内駅前) を活用したコース設定</li> <li>■ ウォーキングルート設定</li> <li>■ ガイドマップ、図鑑の作成</li> <li>■ スタンプラリー</li> <li>■ ガイド、スタッフの育成 (地元若者への声掛け)</li> <li>■ 広報の強化</li> <li>■ イベントの開催形態の検討 (単独実施か合同実施か)</li> <li>□ 遊歩道、休憩施設、サインの整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 根森田地区住民</li> <li>● 森吉四季美湖を守る会</li> <li>● NPO法人森吉山ネイチャー協会</li> <li>● 北秋田名物株式会社</li> <li>● 秋田またぎ屋本舗株式会社</li> <li>● 北秋田市商工会</li> <li>● 北秋田市観光協会</li> <li>● その他自然・歴史活動団体</li> <li>○ 秋田内陸縦貫鉄道株式会社</li> <li>○ 秋北バス株式会社</li> <li>○ マタギの里観光開発株式会社</li> </ul>		○	○	
2.スポーツ・レクリエーション系	2-1. ボート・カヌー	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 湖面利用のルールづくり</li> <li>■ 湖面利用協議会 (仮) の設置</li> <li>■ 貸ボートのサービス (料金徴収)</li> <li>■ カヌーでの探勝コースの設定</li> <li>■ 高校生の部活動等での活用</li> <li>■ ボートの購入</li> <li>■ 広報活動</li> <li>□ 様田地区から水辺へのアクセス</li> <li>□ ボート・カヌーの保管場所、洗い場の設置</li> <li>□ サービス施設 (トイレ、手洗い、水飲み場など)</li> <li>□ サイン施設 (案内、注意など)</li> <li>□ 休憩施設、安全施設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 森吉海洋クラブ</li> <li>● カヌーシーダ秋田</li> <li>● ラブリバーネット北秋田</li> <li>○ 阿仁川漁業協同組合</li> <li>○ 北秋田市教育委員会</li> <li>● 北秋田市観光協会</li> <li>● 湖面利用協議会 (仮)</li> </ul>			○	
	2-2. 釣り	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 湖面利用のルールづくり</li> <li>■ 放流魚類の検討</li> <li>■ 釣り場 (湖水面) の管理及び遊漁料の徴収</li> <li>■ 釣り用貸ボートとその料金徴収</li> <li>■ 魚の放流イベントの開催</li> <li>□ 水辺へのアクセス確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 阿仁川漁業協同組合</li> <li>○ 北秋田市観光協会</li> <li>● 湖面利用協議会 (仮)</li> </ul>			○	
	2-3. マラソン、ウォーキング、トレッキングイベント、トライアスロン、ハーフアイアンマンなど	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ダム完成時のオープニングイベントとして開催</li> <li>■ オープニングイベント準備委員会 (仮) の設置</li> <li>■ 森吉山ダム周辺地域の継続的なPRイベント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本トライアスロン連合 (東北)</li> <li>○ 北秋田市商工会</li> <li>○ 北秋田市観光協会</li> <li>○ 根森田地区住民</li> <li>● オープニングイベント準備委員会 (仮)</li> </ul>	○	○	○	
3.産業・観光系	3-1. 観光の拠点づくりー広報館・管理庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 広報館を森吉山、奥森吉への観光拠点として活用</li> <li>■ 物産品の販売</li> <li>■ 管理庁舎 (一般利用スペース) の活用</li> <li>■ 土日や夏期等のハイシーズンにあわせた営業 (採算性に配慮)</li> <li>■ 地域の案内・遺跡・資料の展示</li> <li>■ 効果的なPRの実施</li> <li>■ 堤体ガイドの育成</li> <li>□ 駐車スペース、トイレの充実 (森吉山、奥森吉からの帰り道の休憩・物販)</li> <li>□ 飲食空間としてのウッドテラスなどの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 北秋田市商工会</li> <li>● 北秋田市観光協会</li> <li>● マタギの里観光開発株式会社</li> <li>● 根森田地区住民</li> <li>● 秋田またぎ屋本舗株式会社</li> <li>○ NPO法人森吉山ネイチャー協会</li> <li>○ 北秋田名物株式会社</li> <li>○ その他自然・歴史活動団体</li> </ul>	○		○	
	3-2. アクセスの改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 共同運行バス (周辺の宿泊・飲食施設所有のバスの活用)</li> <li>■ 周遊タクシー (乗り合い)</li> <li>■ 冬季のアクセスの確保</li> <li>■ 既存のバスルートを活用</li> <li>■ サイクリングルートの設定</li> <li>□ 誘導サイン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 北秋田市商工会</li> <li>● 北秋田市観光協会</li> <li>● 秋田内陸縦貫鉄道株式会社</li> <li>○ 秋北バス株式会社</li> </ul>	○	○	○	
	3-3. 様田地区の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ アウトドア活動の拠点とする</li> <li>■ バーベキュー (地元の食材を提供)、デイキャンプ</li> <li>■ 野外イベントの開催</li> <li>□ 管理のしやすい芝生広場</li> <li>□ 炊事施設、野外ステージ等</li> <li>□ きれいなトイレと管理体制</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 北秋田市商工会</li> <li>● 北秋田市観光協会</li> <li>○ 根森田地区住民</li> <li>○ NPO法人森吉山ネイチャー協会</li> <li>○ 阿仁川漁業協同組合</li> </ul>	○		○	

#### 4-10. 推進体制

水源地域ビジョンの推進体制として、下記の体制を提案します。

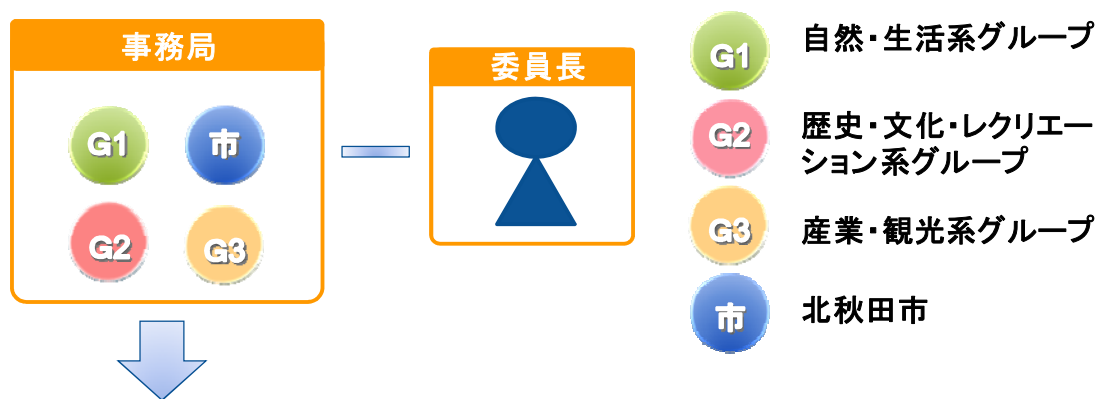
- ・ 取り組みの詳細を検討する組織として、3つのグループ（自然・生活系、歴史・文化・スポーツ・レクリエーション系、産業・観光系）から成る「森吉山ダム水源地域実行委員会」を設立
- ・ 実行委員会から活動提案・報告を受け、提言・支援を行うとともに、ビジョンの推進について統括し調整を行う「水源地域活性協議会」を設立
- ・ 実行委員会の事務局は、各グループの代表者と北秋田市から成り、下記の作業を連携して行います。

- ・ 各グループが個別あるいは合同で行う活動（イベントなど）については、企画から運営までを、各グループが主体となって実施する。
- ・ 市は、活動（イベント等）の実現に向けて、各グループを補佐する（関係団体との調整、事務、広報など）。



【実行委員会事務局の体制】

基本的には、イベント・活動の立案・体制づくり・実施は各グループで行い、広報や各種事務的な内容については市が支援する形となる。実行委員長は会議の開催の呼び掛け等、統括的な役割を担う。



事務局内容（役割）	主体
統括	委員長
会計事務	委員長付け（G1～G3の中から）
年度計画作成会議の事務	市
イベントの立案	G1・G2・G3
イベント実施に向けた体制づくり、会計	G1・G2・G3
イベント実施に向けた広報（市広報、HPなど）	市
活動結果報告作成会議の事務など	市
報告書作成、協議会への報告	G1・G2・G3

# 資料編

---



## ① 秋田県 県北ブロック計画（あきた21総合計画第4期実施計画）



### 豊かな自然環境等を活かした広域観光の推進

#### 【方向性】

米代川や十和田八幡平、白神山地、森吉山を始めとする豊かな自然や小坂鉦山事務所等の近代化産業遺産、マタギ等の伝統文化など、県北の各地域に点在する豊富な観光資源に磨きをかけるとともに、これら観光資源のネットワーク化や受入態勢の整備など、県北が一体となって、一層魅力的な観光地づくりを進め、交流人口の増加による地域の活性化を図る。

#### 【主な取組】

##### ◆ 広域観光の推進

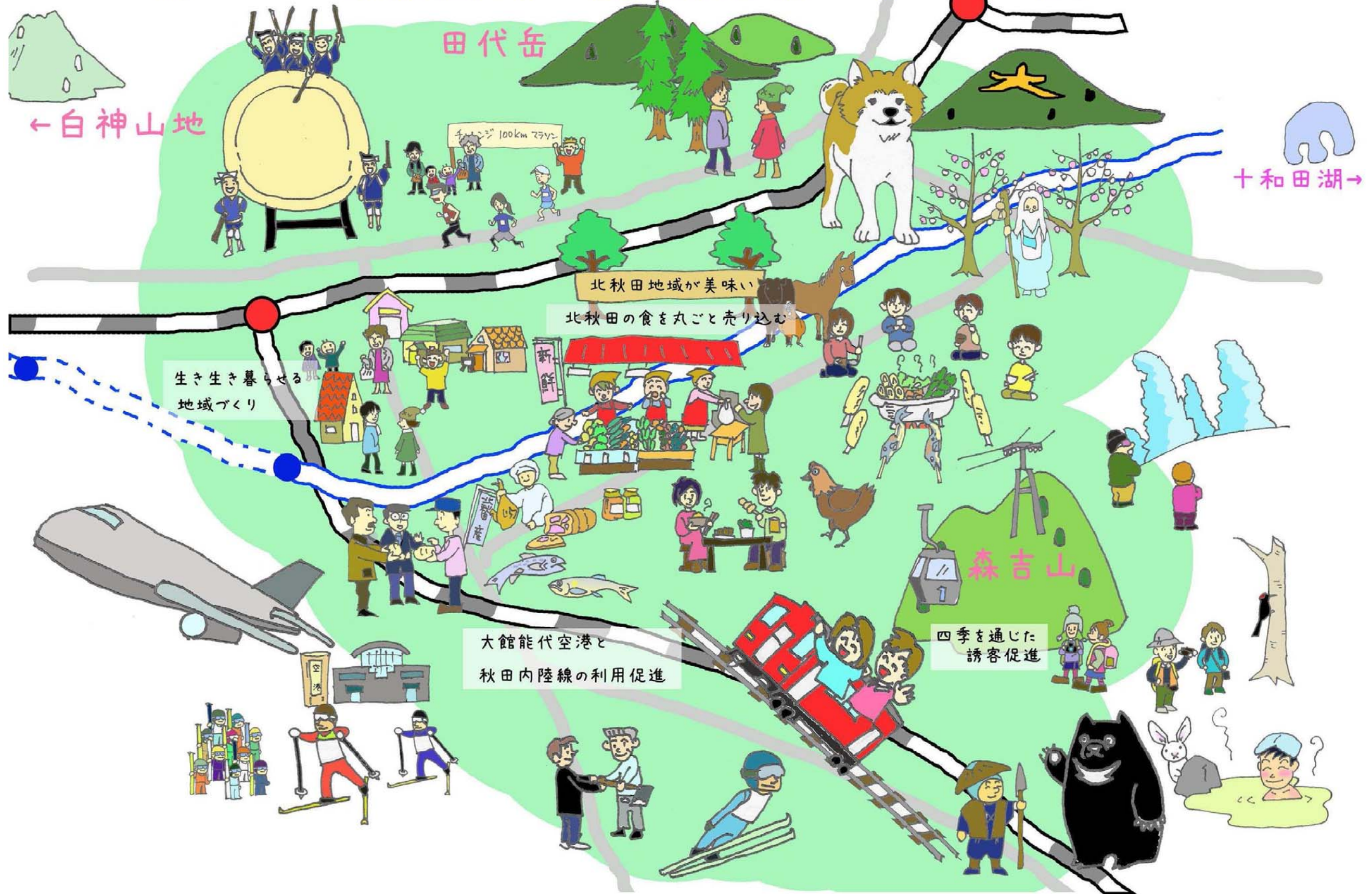
- ◎十和田八幡平、白神山地、森吉山等を結ぶ広域的な観光ルートの形成を目指す。
- ◎青森・岩手両県との連携による誘客拡大の取組を推進する。
- ◎外国人観光客の受入態勢の整備を推進する。

#### 【北秋田地域の課題】

- ◎秋田内陸線の利活用促進
- ◎阿仁スキー場の通年活用の推進
- ◎大館能代空港の利活用促進



# 北秋田地域振興局 重点施策 イメージ図



←白神山地

田代岳

十和田湖→

生き生き暮らせる  
地域づくり

北秋田地域が美味しい  
北秋田の食を丸ごと売り込む

森吉山

大館能代空港と  
秋田内陸線の利用促進

四季を通じた  
誘客促進

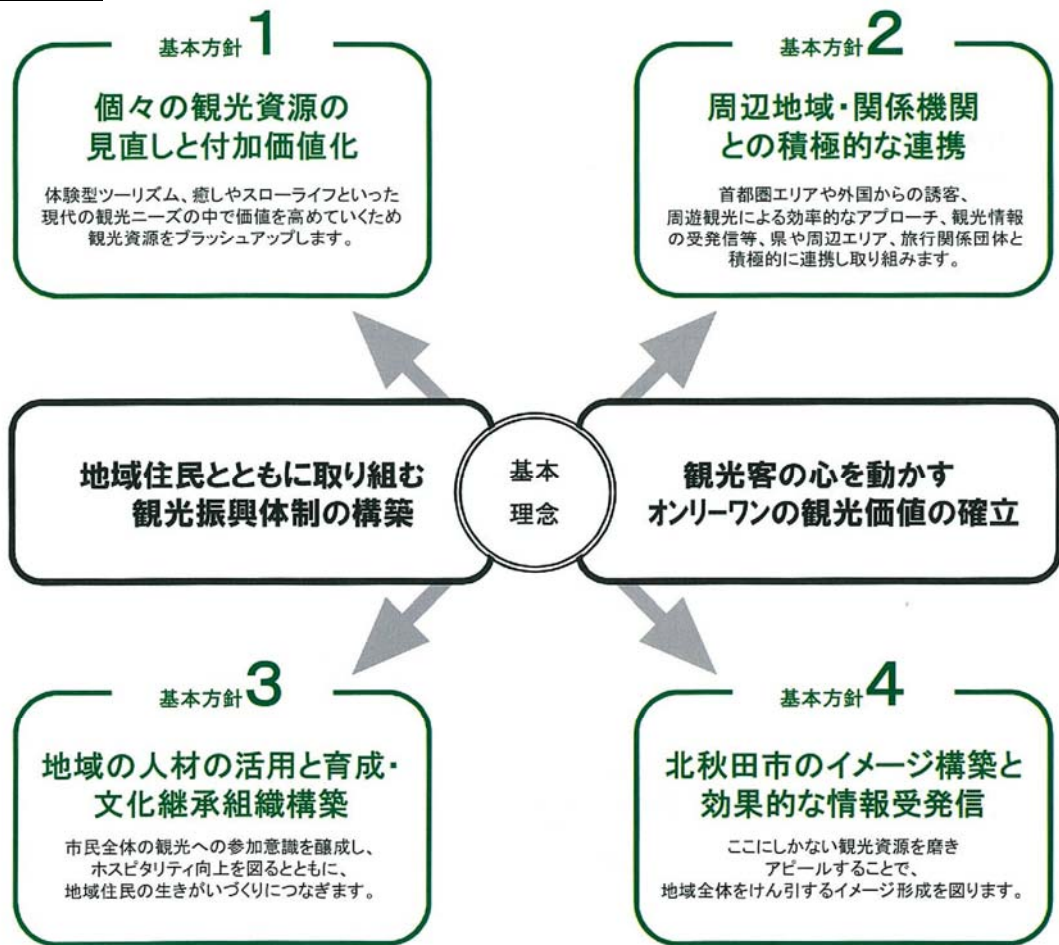


## ② 北秋田市 観光振興計画

### ◆ 基本理念



### ◆ 基本方針



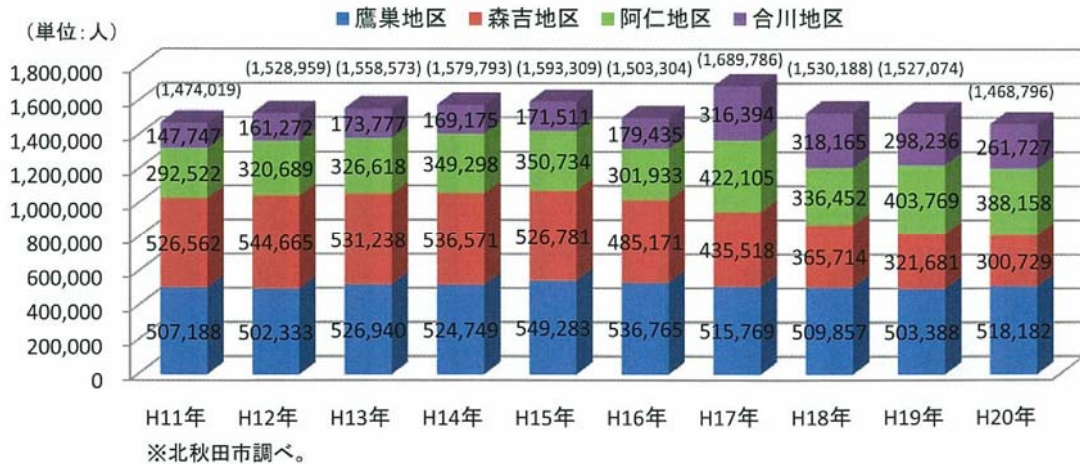
### ◆ 計画の目標

観光客数：平成 27 年度までに <u>1,700,000 人</u>
宿泊客 1 人当たり観光消費額：平成 27 年度までに <u>30,000 円</u>
日帰り客 1 人当たり観光消費額：平成 27 年度までに <u>10,000 円</u>
宿泊延数：平成 27 年度までに <u>58,000 人泊</u>

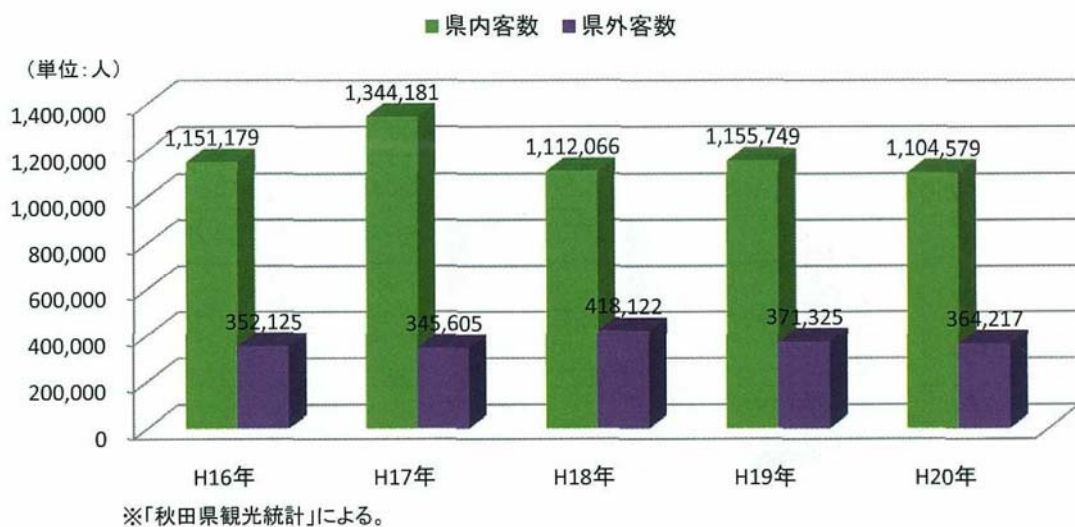
(北秋田市における観光の状況)

◎観光客数

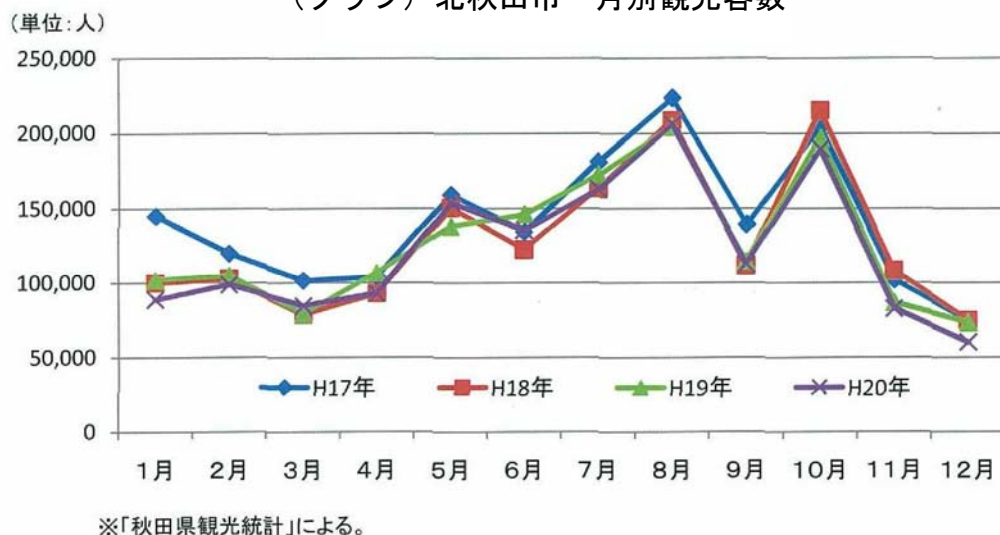
(グラフ) 北秋田市地区別観光客数推移



(グラフ) 北秋田市地区別観光客数



(グラフ) 北秋田市 月別観光客数





◎観光消費額

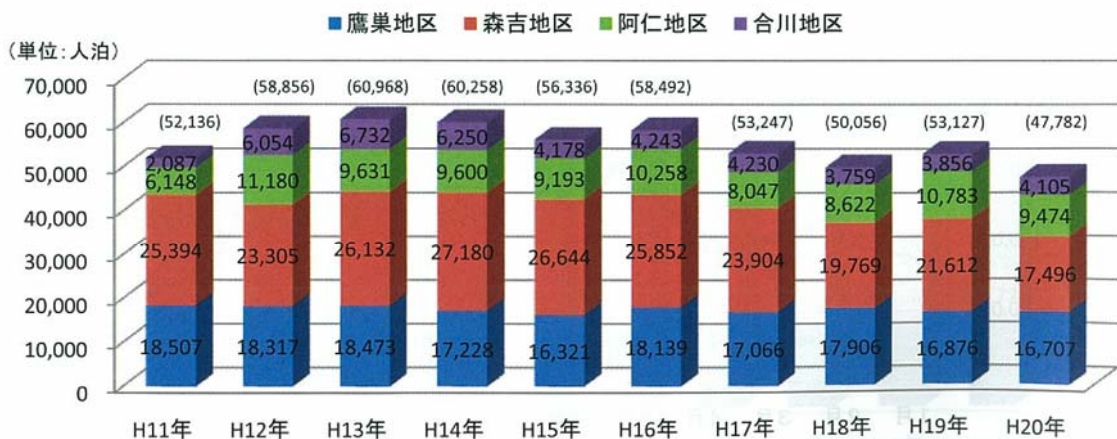
(グラフ) 北秋田市観光消費額 (秋田県観光消費額より推計※)



※推計方法: 秋田県の1人当たりの観光消費額に、北秋田市の観光客数をかけて算出。  
 ※「秋田県観光統計」による。

◎宿泊延数

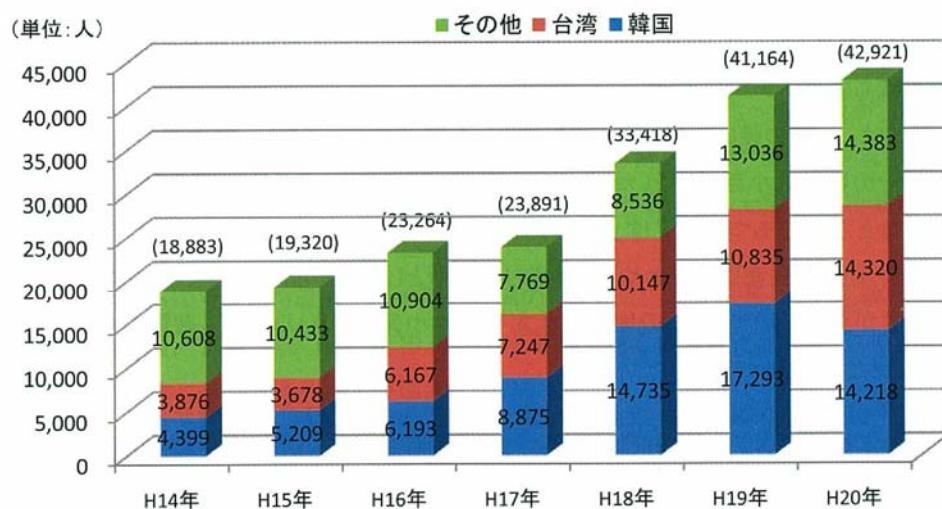
(グラフ) 北秋田市地区別宿泊延数推移



※「秋田県観光統計」による。

◎外国人観光客数

(グラフ) 秋田県外国人宿泊客数



※「秋田県観光統計」外国人宿泊客数による。

## ◆ ポイント別振興計画

### I. 森吉山地区

森吉山県立自然公園は、近年の健康志向や自然志向を背景に、中高年層を中心とするトレッキングや自然と触れ合う体験型ツアーで盛況な状況です。今後さらに誘客を拡大しリピートにつないでいくためには、自然環境の保護保全対策や縦走路の整備補修、観光客の誘導・案内体制の確立、トイレ・休憩施設などの整備、二次アクセスの充実などが必要となります。

また、阿仁スキー場のゴンドラ運行により、お花畑(高山植物)や紅葉、樹氷の観光が人気を集めており、アウトドア派だけでなく、森吉山の四季の風景を見ることを目的とする一般観光客の増加は、広い層に森吉山の魅力を知ってもらうことにつながっています。

今後、阿仁スキー場の通年利活用の可能性を広げ、さらに利用者の拡大を図るため、ゴンドラツアーの魅力のアピールとスキー場までのアクセスの利便性向上を図ります。

### II. 奥森吉地区

奥森吉地区は太平湖、小又峡、桃洞溪谷、赤水溪谷、クマゲラの森など、変化に富んだ地形と豊かな自然があり、本格的なトレッキングからファミリー向けのレジャーまで幅広い層が楽しめるエリアになっています。

クマゲラなどの貴重な動植物の保護地区では、自然環境の保護保全対策が不可欠です。また、桃洞溪谷や赤水溪谷などの溪谷を生かしたトレッキングコースには、他に例を見ない魅力あるエリアとしての可能性もあり、ターゲット層への効果的なアピールを図っていく必要があります。

太平湖の遊覧船については、幅広い層に合った魅力増進策を講じてトレッキング愛好者だけでなくファミリー層を取り込む誘客を図ります。

### III. 森吉山ダム（森吉四季美湖）

森吉山ダム(森吉四季美湖)周辺は、森吉山麓の豊かな自然が広がるエリアとなっており、平成 23 年度の完成予定に合わせて、観光・レクリエーション拠点として整備を進めるとともに、観光ポイントとして認知拡大を図ります。

### IV. 奥阿仁地区

奥阿仁地区には安の滝や幸兵衛滝などの名瀑が多く、全国的にも例を見ないエリアとなっています。滝を巡るトレッキングコースなど、他ではできない珍しいコースとして話題につながる可能性をもっており積極的なアピールを図ります。

## V. 打当温泉マタギの湯

「打当温泉」「マタギ資料館」といった観光拠点を有効に活かしながら、阿仁エリアの滝や溪流等の自然を体験するマタギツアーや、特区に指定された「どぶろく」などと組み合わせた宿泊パッケージ等を推進します。

さらに振興を図るために、地域の自然や文化に触れる体験型観光プログラムの充実、および清流や田園山村風景と農業体験を組み合わせた滞在型観光事業を推進します。

また、奥深い山里の生活文化を象徴する阿仁マタギは地域のイメージをけん引するオリジナリティーをもっており、正しい理解とアピールを図るため、体験プログラムやツアーの充実はもちろん、継承人材の育成や情報発信等の組織運営化、県外のファンの取り込み等を行います。

### ◆ 観光振興計画推進に向けた取り組み

#### 【市民・民間・行政の役割】

##### ◎市 民

北秋田市の観光振興には、市民一人ひとりがまちづくりや観光振興に関する活動に積極的に参加することが必要です。

そのために市民は、地域の暮らしに息づく文化や伝統芸能、歴史、自然等に愛着と誇りを持ち、それらを次世代へ引き継ぐ役割を担います。

また、観光客を含む来訪者をあたたかく迎えられよう、おもてなしの心を育み、誇りをもって北秋田市をPRする役割を担います。

##### ◎観光事業者

それぞれの業種(分野)において、観光客に対して『質の高いサービス』を提供するとともに、行政や観光関連団体、市民等と積極的に連携することにより、魅力ある観光地づくりに取り組み、観光客の誘致に努めます。

##### ◎観光関連団体

それぞれの関係団体等の特性を生かしながら、地域の観光の魅力を創出し、さらにはイベントや各種プロモーション等の観光振興事業に主体的に取り組み、誘客と地域の観光振興を積極的に展開する役割を担います。

また、観光事業者間の連絡調整を積極的に行いながら、市や関係団体、観光事業者等との相互連携や情報共有化を図り、効果的・効率的な観光振興を推進する役割を担います。

##### ◎北秋田市

観光基盤の整備や観光ルートの形成、地域資源等を含む潜在的観光資源の顕在化を図り、市民や観光事業者、観光関連団体等と連携・協働して、北秋田市の観光振興を推進するための総合的な調整役を担います。

また、多様化する観光ニーズを的確に把握するため、観光情報の収集活動やリサーチに力を入れるとともに、広報宣伝活動や市のホームページ等を活用した情報発信による積極的な観光プロモーションを展開します。

さらに、官民一体の推進体制を構築し、北秋田市観光振興の一層の推進を図ります。

## ③ 平成 22 年度 北秋田市内の年間行事予定表

## ●北秋田市ほか

行事・イベント	開催時期	主催者等
◆サクラマス稚魚放流式	4/23 (金)	阿仁川漁業協同組合
◆鷹巣中央公園桜まつり ※ライトアップ	4/24 (土) ～5/3 (月) 4/20～5/5	北秋田市観光協会
◆マタギの里オープン	4/29	マタギの里観光開発株式会社
◆森吉山山開き (森吉側)	5/3	北秋田市 (山岳会)
◆マタギの里春祭り (山菜祭り)	5/下旬	マタギの里観光開発株式会社
◆森吉山山開き (阿仁側)	5/30	北秋田市 (山岳会)
◆竜ヶ森山開き (今年度は大館市が担当)	6/1	●竜ヶ森整備促進協議会・大館市・北秋田市 ●米代東部森林管理署・(財)比内町観光開発公社 北秋田市観光協会・鷹巣山岳会 ・比内山岳会・秋田ぶな森山友会
◆太平湖湖水開き	6/1	マタギの里観光開発株式会社
◆ゴンドラで行く森吉山紀行	6/1～	○NPO法人 冒険の鍵クーン ○NPO森吉山ネーチャー協会 ○ふるさとあに観光案内人の会 北秋田市商工観光課 北秋田市観光案内所四季美館 森吉山阿仁スキー場
◆ふるさと踊りともちっこまつり	6/6	ふるさと踊りと餅っこまつり実行委員会
◆合川あじさい祭り	7/中旬	合川あじさいまつり実行委員会
◆北秋田市米代川花火大会	7/10 (土)	北秋田市米代川花火大会実行委員会
◆八幡宮綴子神社例大祭	7/14・15	綴子神社 (氏子)
◆よねしろ鮎カップ・ よねしろ鮎カップレディース	8月上旬	鷹巣漁業協同組合
◆森吉山麓たなばた火まつり	8/7	森吉山麓村興し会
◆阿仁前田獅子踊り	8/13 (金)	阿仁前田獅子踊り保存会
◆合川ふるさとまつり・合川まと火	8/14	合川ふるさとまつり合川まと火実行委員会
◆異人館フェスティバル	8/15 (予定)	異人館フェスティバル実行委員会
◆阿仁の花火と灯籠流し	8/16 (月)	阿仁の灯籠流しと花火大会実行委員会
◆第11回 北秋田市 森吉山ローラースキー大会	8/29 (日)	森吉山阿仁スキー場 阿仁スキークラブ
◆北秋田市たかのす太鼓まつり	9/12 (日)	たかのす太鼓まつり実行委員会
◆大館能代空港スカイフェスタ	9/12 (日)	大館能代空港「空の日」実行委員会



行事・イベント	開催時期	主催者等
◆100キロチャレンジマラソン	9/26(日)	100キロチャレンジマラソン大会事項委員会事務局
◆太平湖小又峡紅葉まつり	10/	北秋田市観光協会 マタギの里観光開発株式会社
◆大太鼓たたき初め	1/2	大太鼓の館 自治会
◆もちっこ市	2月第二土・日曜日	北秋田市鷹巣物産協会 北秋田市商工会 北秋田市観光協会
◆ 森吉山スキー大会 (クロカン) ◆ 森吉山阿仁マスターズスキー阿仁大会 ◆ 森吉山ジャイアントスラローム大会 ◆ 森吉山スラローム大会	未定	森吉山阿仁スキー場 阿仁スキークラブ
◆来てみねが!! 阿仁スキー場 SNOWFESTIVAL	3月中旬	森吉山阿仁スキー場 阿仁スキークラブ

### ●秋田県北秋田地域振興局ほか

行事・イベント	開催時期	主催者等
森吉山自然再生事業 ・ 森吉山にブナを植える集い ・ グリーンウェイブ 2010 in 奥森吉	5/30 5/29	森吉山麓高原自然再生協議会
フローラルフェスタ in 北欧の杜公園	6/5(土)～6/6(日)	フローラルフェスタ in 北欧の杜公園実行委員会
■アサヒビール「うまい!を明日へ!プロジェクト」第1回推進委員会 ・ 自然環境保護啓蒙事業(自然観察会、間伐体験、マタギ文化体験、トレッキングツアー)	6/7(月)～委員会で検討中	「うまい!を明日へ!プロジェクト」推進委員会 秋田市商工会
■アサヒビール「うまい!を明日へ!プロジェクト」第1回推進委員会 ・ 植樹イベント事業(植林等の保全活動、植林イベントの開催)	6/7(月)～委員会で検討中	「うまい!を明日へ!プロジェクト」推進委員会 秋田市商工会
◆県民歩くスキーの集い	未定	北欧の杜公園

④ 平成 22 年度 森吉山野生鳥獣センター 自然観察会実施予定

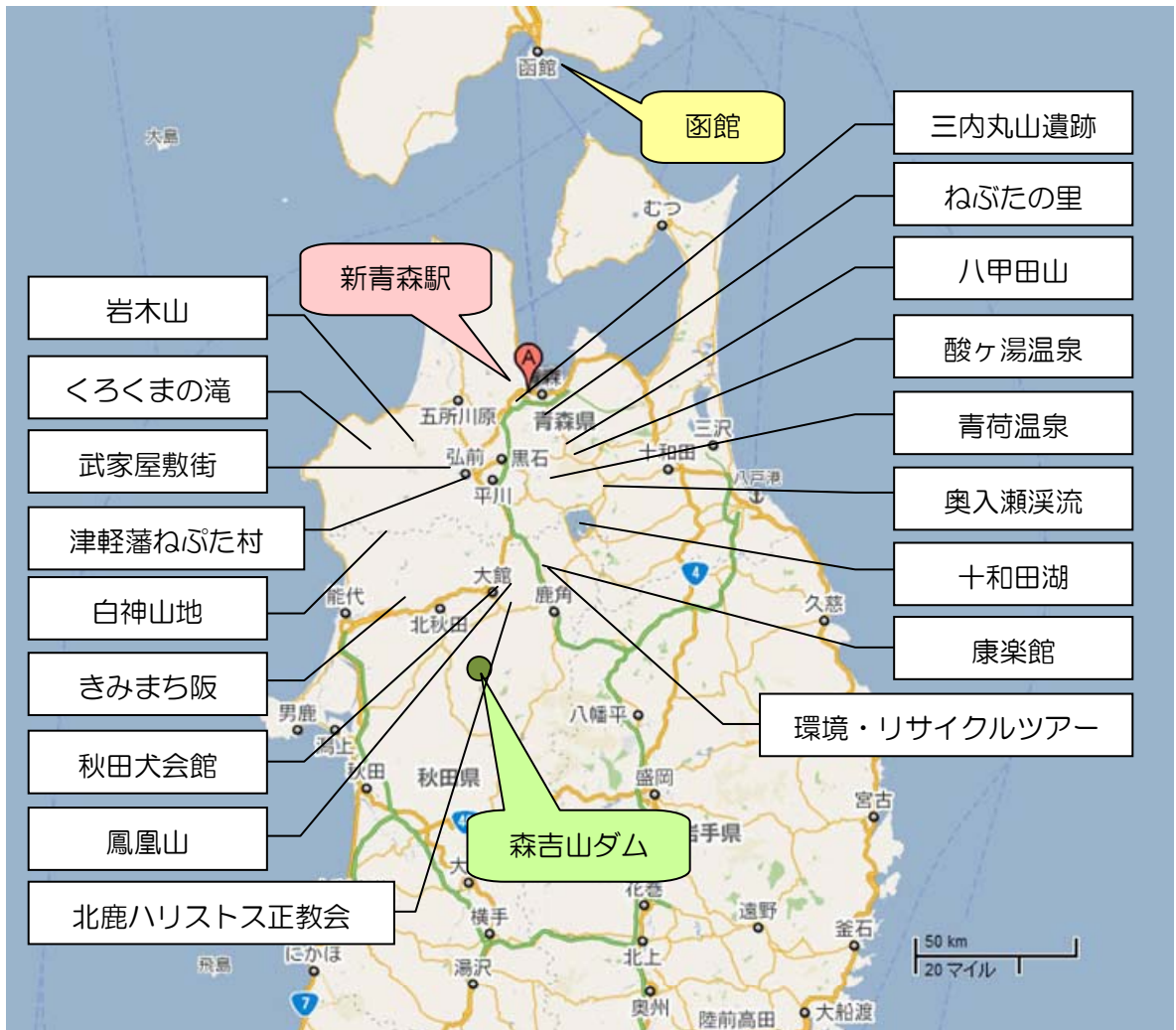
22年度 自然観察会の計画

森吉山野生鳥獣センター運営協議会

区分	No.	予定日	曜	テーマ	コース	対象	募集人員	講師	実施機関			
									運営協議会	センター	環境省	
自然観察会	1	6月13日	日	新緑のブナ林散策と桃洞の滝へ	桃洞の滝	一般	30	2	○	○		
	2	7月4日	日	ヒバクラ岳の高山植物を訪ねて、ブナ植樹体験	ヒバクラ歩道	一般	30	3	○			秋田県との共催
	3	8月1日	日	ブナ林で自然を観察	桃洞の滝	児童	25	2	○			冒険の鍵クーンと共催
	4	8月22日	日	天国の散歩道「赤水溪谷」を歩く	赤水溪谷	一般	30	3	○	○		
	5	9月12日	日	太平湖から秘境小又峡を訪ねる	小又峡	一般	30	3	○			太平湖グリーンハウス集合 遊覧船代必要(団体割引)
	6	10月17日	日	紅葉の安の滝	安の滝・打当温泉	一般	30	3	○	○		
	計								6	3	0	

自然観察会No.2は秋田県(森吉山麓高原自然再生事業)との共催でブナの植樹体験を組み込むことを検討  
 自然観察会No.3は冒険の鍵クーンと共催

⑤ 新青森駅と森吉山ダムの位置関係と主な観光地



⑥ 四季美館から森吉山ダムまでのルート

